

設置の趣旨等を記載した書類
(目次)

1	設置の趣旨及び必要性	P. 2
2	学部・学科等の特色	P. 5
3	学部・学科等の名称及び学位の名称	P. 6
4	教育課程の編成の考え方及び特色	P. 7
5	教員組織の編成の考え方及び特色	P. 10
6	教育方法、履修指導方法及び卒業要件	P. 12
7	施設、設備等の整備計画	P. 18
8	入学者選抜の概要	P. 18
9	取得可能な資格	P. 20
10	実習の具体的計画	P. 21
11	企業実習（インターンシップを含む）や海外語学研修等の学外実習を実施する場合の具体的計画	P. 23
12	昼夜開講制を実施する場合の具体的計画	P. 23
13	編入学を設定する場合の具体的計画	P. 23
14	2以上の校地において教育研究を行う場合の具体的計画	P. 23
15	社会人を対象とした大学教育の一部を校舎以外の場所（サテライトキャンパス）で実施する場合の具体的計画	P. 24
16	多様なメディアを高度に利用して、授業を教室以外の場所で履修させる場合の具体的計画	P. 24
17	通信教育を実施する場合の具体的計画	P. 25
18	管理運営	P. 25
19	自己点検・評価	P. 25
20	情報の公表	P. 25
21	教育内容等の改善を図るための組織的な研修等	P. 25
22	社会的・職業的自立に関する指導等及び体制	P. 26

1 設置の趣旨及び必要性

ア 学部等設置の理由及び必要性

1949(昭和 24)年に発足した新制の大阪市立大学にあって商学部は、1880(明治 13)年に商都大阪に設立されたその源流たる大阪商業講習所や、1928(昭和 3)年創立の前身旧制大阪商科大学(大阪商大)の正統的な伝統を引継ぎながら、経済界(実業界)のみならず、学界や地域で活躍する有為な人材を数多く輩出してきた。

ところで、経済産業省が 2008 年に公表した『ソーシャルビジネス研究会報告書』や 2011 年に公表した『ソーシャルビジネス推進研究会報告書』をみてもわかるように、社会的課題を解決する社会的企業の役割が指摘され、営利企業とは一線を画す公的機関・非営利組織等のマネジメントの重要性が叫ばれている。また、『中小企業白書(2019 年度版)』によれば、大阪府における中小企業数は東京都に次いで多く、大阪は文字通り「中小企業のまち」と呼ぶにふさわしい。さらに SDGs が世界的に注目を集め、CSR(企業の社会的責任)に取り組む企業が増加している。商学部はこの間、長く商学部商学科という 1 学科での教育体制であったが、上記のように社会的関心が多様化し、地域や公共・非営利分野で活躍する人材の育成が求められる社会的要請に応えるべく、2018(平成 30)年 4 月に従来から存在している商学科に加えて、新たに公共経営学科を設置し、公的機関や非営利組織、地域企業(中小企業)、CSR(企業の社会的責任)等について重点的に学ぶ機会を拡大した。商学部の前身である大阪商科大学の時代には「市政科」というわが国でも珍しい独自の学科が存在し、その知的伝統が大阪市立大学発足後にも引き継がれてきた。公共経営学科の設置は、このような商学部独自の歴史的遺産を時代に即した形でリニューアルさせる試みである。

大阪府立大学経済学部は 1954(昭和 29)年、浪速大学(1955(昭和 30)年に大阪府立大学に名称変更)に大阪の産業振興を担う人材の育成を使命として設立され、創設以来、経済、政治、教育、文化の分野で貢献する人材を輩出してきた。経済学部では、経済学、経営学とそれらに関連する法学の理論的・実証的な知識を教授し、多面的・学際的にも思考できる人材を育成してきた。2012(平成 24)年には大阪府立大学における学域・学類制の導入に伴って、Society 5.0 と呼ばれる AI や IoT 技術の重要性が増す時代の要請に応えるべく、現代システム科学域マネジメント学類に改組された。このマネジメント学類では、「社会的問題に関する課題を発見し、必要な情報やデータを収集し、それらを用いて現状を把握し、仮説を発見し検証する能力を身に付ける」ことが教育目標の一つとして掲げられた。

大阪市立大学と大阪府立大学との大学統合により、大阪市立大学商学部(専任教員 29 名)と大阪府立大学現代システム科学域マネジメント学類に所属する経営学分野の教員(専任教員 6 名)、新規で着任予定の 5 名を加えた計 40 名は、経営学・商学・会計学に関する教育研究をおこなうため、新たに「商学部」として統合し、運営にあたる。新たに誕生する商学部は上記の社会的要請に応えるため、大阪公立大学においても、大阪市立大学商学部における「商学科」と「公共経営学科」の 2 学科体制を維持・継続するものである。

なお、「学生の確保の見通し等を記載した書類」のとおり、本学部においては、長期的かつ安定的に学生を確保することができる。

イ 人材養成の方針及びディプロマ・ポリシー

商学科・公共経営学科に共通して、常に見据えているのは「現実」であるが、単に表面的な事実や技術の修得ではなく、同時に、その背景にある理論や歴史を重んじる「理論と実務の統合」を理念とする。それを具現化するのが「考える実学」であり、時代の要請を受け入れつつ、形を変えながら「考える実学」を実践する人材の養成に関する目的、その他の教育研究上の目的として、

- ① 経営学・商学・会計学の学問的知識を身につけ、倫理観と責任感を持ってそれらを活かすことのできる人材を養成する。
- ② 企業のみならず、公的機関(自治体)、NPO/NGO などのマネジメントの分野で活躍できる人材を養成する。
- ③ 課題発見能力と課題解決能力を身に付けた個性と社会性あふれる人材を養成する。

上記①～③にもとづき、商学部では、単に表面的な事実や技術の修得ではなく、同時に、その背景にある理論や歴史を重んじる「考える実学」を身につけた者として、以下の能力を獲得した者に学位を授与する。

【ディプロマ・ポリシー】

- ① 経営学・商学・会計学に関する基礎的知識から専門的知識までを体系的かつ主体的に修得し、倫理観と責任感を持ってそれらを活かすことができる。
- ② 現代の企業や社会が直面する多様な課題や問題を自ら発見し、分析し、解決する能力を身につけている。

<商学科>

商学科では主に企業のマネジメントで活躍し、社会の持続可能な発展に貢献できる、次の能力を獲得した者に学士(商学)の学位を授与する。

(1)経営学の観点から企業が直面している諸問題の構造を分析し、その諸問題に対してどのような行動をとることが望ましいかを明らかにし、社会の持続可能な発展に貢献する能力を身につけている。

(2)国内外で活動を展開している企業が直面している諸問題の構造を分析し、その諸問題に対してどのような行動をとることが望ましいかを明らかにし、社会の持続可能な発展に貢献する能力を身につけている。

(3)企業の産業的基盤に関する実証的な見解を身につけている。

(4)経済活動の中で流通組織がもつ機能と役割を理解する知識を身につけている。

(5)財務会計および管理会計の役割を理解する知識を身につけている。

< 公共経営学科 >

公共経営学科では経済の地域性や企業の社会性に関心をもち、企業のみならず、地方公共団体、NPO/NGOなどで活躍するマネジメント能力を身につけるとともに、次の能力を獲得した者に学士(商学)の学位を授与する。

(1)企業の社会的責任や環境・社会政策のあり方を理解する知識を身につけている。

(2)地域における組織の協働や地域資源の活用を通じた地域の内発的な発展を理解する知識を身につけている。

(3)地域や都市の発展や活性化を含め、地域におけるビジネスあるいは産業を分析する知識を身につけている。

(4)産業立地や産業集積など産業の地理的な側面を分析する能力を身につけている。

ウ 研究対象とする中心的な学問分野(複数可)

商学部では社会における財・サービス生産の担い手である企業(公的機関を含む)を研究対象としており、企業活動を経営学・商学・会計学のそれぞれの分野から研究・分析をおこなう。

商学科・公共経営学科ごとの教育提供科目のイメージは、<表 1>教育提供科目のイメージを参照されたい。

＜表 1＞ 教育提供科目のイメージ

	基礎・共通	経営学	商学	会計学	相互の学 科科目も履修可能
商 学 科	経営学 経済学 会計基礎論 経営学概論 商学概論	経営管理論 経営戦略論 国際経営論 など	商業論 金融機関論 技術論 など	財務会計論 管理会計論 企業評価論 など	
公 共 経 営 学 科	財務会計概論 管理会計概論 外書講読(経営) 外書講読(会計) など	公益事業論 ソーシャル・ビジネス論 ビジネス・モデル論 など	中小企業論 地域経営論 産業立地論 など	公会計論 社会関連会計論 中小企業会計論 など	

エ 教育研究上の数量的・具体的な到達目標等

・該当なし

2 学部・学科等の特色

1880(明治13)年設立の大阪商業講習所を源流とする大阪市立大学商学部は、2020(令和2)年に創立140周年を迎える歴史と伝統を有している。戦前から、一橋大学(旧東京商科大学)、神戸大学(旧神戸商業大学)とともに「三商大」の一角を担い、わが国有数の学部として、今日まで常に日本の経営学・商学・会計学の分野をリードしてきている。

経済を構成する最小単位であり、社会における財・サービス生産の担い手は、営利・非営利を問わず「企業」である。その活動を通して、商学部では「生きた経済」を教育する。常に見据えているのは「現実」であり、「実務」ではあるが、小手先の実学を学ぶ場ではない。「理論と実務の統合」を学風とする商学部では、同時に理論や歴史からのアプローチを重視する。それを象徴するのが「考える実学」の思想である。

商学部での教育の最大の特徴は、分野毎に精通する経験豊富な教員で構成されている教員組織を強みとした少人数でのゼミナール制度を採用することである。加えて、本学部が作りあげる教員組織からバラエティ豊富な科目を多数提供することにより、学生に自発的で複合的な学びの場を提供することができることである。専門ゼミナールにおいては教員や学生間での徹底的な討論を通じて自分の頭で物事を考え、課題を発見・分析し、それを明確に表現できる能力を養うために、きめ細かな教育が行われている。また、多角的な学びとして商学部で設定する科目群のみならず、経営学・商学・会計学の学びを深める上で関連する各学科間での融合や、経済学部や法学部が提供する他学部の科目との融合についても積極的に促し、学生の好奇心や探求心を多角的に深めることができる展開科目という科目群を設定することも、「考える実学」を象徴するひとつの特徴としてあげることができる。これらの考えを体系的に提供していくことで幅広い視野での専門的な知識向上を目指す。

「考える実学」を具現化するカリキュラム体系性の指標として後述する「6 教育方法、履修指導方法及び卒業要件」の「エ 履修モデル」では、いくつかの学びの形を示す。

上記のように、商学部は実社会との交流を重視する「考える実学」のコンセプトを基礎に、時代を見通せる能力の育成を目指す。また、都市に基盤を置きつつ世界的な視野に立って、経営学・商学・会計学に関する教育研究の発展と先端的な研究の成果を活かした教育の発展を目指す。

3 学部・学科等の名称及び学位の名称

ア 学部・学科等の名称及び当該名称とする理由

「商学部」：「商学科」・「公共経営学科」

(理由) 経営学・商学・会計学に関する教育研究をおこなうに際し、公立大学法人大阪として明治以来の大阪商業講習所や大阪商科大学の伝統を引き継ぎつつさらなる発展を目指すため、「商学部」を継承する。また、「商学科」に加えて、地域や公共・非営利分野で活躍する人材の育成が求められる社会的要請に応えるため、2018(平成 30)年 4 月から新たに設置された「公共経営学科」を継承する。

イ 学位の名称及び当該名称とする理由

「学士(商学)」

(理由) 学部名称は「商学部」であり、学士(商学)を継承する。

ウ 学部・学科等及び学位の英訳名称

商学部 School of Business

商学科 Department of Business

公共経営学科 Department of Public Management

学士(商学) Bachelor of Business

4 教育課程の編成の考え方及び特色

ア 教育課程の編制方針(カリキュラム・ポリシー)

経営学・商学・会計学に関する基礎的知識から専門的知識までを体系的かつ主体的に修得し、倫理観と責任感を持ってそれらを活かすこと、現代の企業や社会が直面する多様な課題や問題を自ら発見し、分析し、解決する能力を身に付けることが商学部としてのディプロマ・ポリシーである。

それを象徴する「考える実学」を学風とする商学部では、理論と実務のインタラクション

(interaction;相互作用)を意識しつつ、基礎から専門へ幅広くかつ体系的に学べるカリキュラムを編成する。

基幹教育科目に加えて、商学部が提供する科目区分については各学年の学修習熟度に合わせた学びを提供するために、商学科・公共経営学科ともに「学科共通基礎科目」・「学科共通専門科目」・「学科共通外国語科目」・「学科専門科目」・「展開科目」の5科目群から成り立っている(教職課程には「教職科目」が加わる)。

商学科・公共経営学科に共通して必要不可欠な基礎的科目と外国語科目は、学科共通科目として提供する。商学科では主に企業のマネジメントで活躍し、社会の持続可能な発展に貢献できる学生を育てるディプロマ・ポリシーにもとづき、経営、国際経営、金融、流通、会計に関する科目を「学科専門科目」として36単位を選択必修とする。また、公共経営学科では経済の地域性や企業の社会性に関心をもち、企業のみならず、地方公共団体、NPO/NGOなどで活躍するマネジメント能力を身につけている学生を育てるディプロマ・ポリシーにもとづき、地域経済、地域企業(中小企業)、産業立地や非営利企業に関する科目を「学科専門科目」として36単位を選択必修とする。

しかしながら、両学科で身につけるべき知識・能力は相互作用的である。例えば、企業のマネジメントを分析する際にも地域性や社会性の視点は重要性を増している。同様に、非営利組織にも企業のマネジメントの視点が不可欠になっている。それを実践するのが「展開科目」であり、それぞ

れの学科に直結する学科専門科目群を中心に学修しながらも、学科の枠を超えた他学科の専門科目、経済学部や法学部の専門科目をそれぞれの興味・関心にしながら履修し、その関心を広げ、知識を深め、複合的な視角を養成できるカリキュラム体制を構築する。これらにもとづき、講義や演習として提供される授業科目の学修成果は、定期試験、レポート、授業中の小テストやプレゼンテーションなどの平常点等の方法で評価する。その評価方法については、授業内容の詳細と合わせてシラバスにおいて明示する。

イ 教育課程の概要及び特色

【履修順序に関する方針】

学科共通基礎科目 (6 単位必修) :1 年次には商学部で学ぶための基礎的な知識と能力を身に付けるために「学科共通基礎科目」を設定し、この科目群には「経営学」、「経済学」、「会計基礎論」の 3 科目を配置する。この 3 科目については経営学・商学・会計学の学びを深め、商学部で「考える実学」を体現していくために必要不可欠な学びと位置付けており、必修科目として設定する。

学科共通専門科目 (6 単位選択必修) :1～2 年次より提供していく。これにより、「学科共通基礎科目」にて修得した学びを深め、3 年次以降に履修する「学科専門科目」への橋渡しとしての役割が期待される。具体的には、「経営学概論」、「商学概論」、「財務会計概論」、「管理会計概論」などを配して、商学部の専門分野である経営学・商学・会計学に関する基礎的な知識と能力、学問的関心を身に付ける。また、ビジネス教育に関する演習科目である「キャリアデザイン演習」、「プロジェクト・ゼミナール」などを配置する。

学科共通外国語科目 (6 単位選択必修) :2 年次から導入される「学科共通外国語科目」について、「外書講読(経営)・(経営情報)・(商学)・(ファイナンス)・(会計)」、「ビジネス英語」、「ビジネス・コミュニケーション」、「ビジネス・トピックス」を配置し、基幹教育科目とは異なる角度から、ビジネスや商学部の専門に関する外国語の能力と知識の習得を目指す。

以上は、商学科、公共経営学科に共通した学科共通の科目群である。

2 年次後期(在学年数が 1 年未満の学生については 3 年次後期以降)の学科選択により、商学科、公共経営学科のいずれかの学科に所属し、主として 3 年次前期から学科専門科目を中心に専門的な学習を行う。学科選択については、2 年生の前期に学科の説明会を開催し、その説明などを参考にして学生は学科希望届を提出する。学生の志望動機や適性にもとづいて所属する学科を決定するが、その際、専門ゼミナールの所属についても学科の説明会の前後で公表し、志

望する専門ゼミナールも選択する。学科の学生定員を超過する所属希望があった場合には、GPAの成績を基本として選抜をおこなう。学科希望届を提出しなかった学生については、学科所属の選抜をしなかった学科に所属することとし、いずれの学科も選抜を行わなかった場合には、定員の充足率が低い方の学科に所属する。

学科専門科目(36 単位選択必修)：すべての商学部生に商学部としての基礎的教育を提供する学科共通科目群に対して、学科選択後の2年次後期以降は商学科・公共経営学科のいずれかの学科に所属し、1、2年次で形成した専門基礎知識を活かして、商学科、公共経営学科のそれぞれに配置された多様性に富んだ学科専門科目を履修する。商学科では主に企業のマネジメントで活躍し、社会の持続可能な発展に貢献できる能力を獲得した学生を育てるべく、経営、国際経営、金融・流通、会計に関係する多様な科目を「学科専門科目」として配置する。一方、公共経営学科では公共性と社会性をキーワードに企業のみならず、地方公共団体、NPO/NGOなどで活躍するマネジメント能力を身につけている学生を育てるべく、地域経済、地域企業(中小企業)、産業立地、非営利企業やCSRに関係する多様な科目を「学科専門科目」として配置する。

展開科目(32 単位選択)：学生の関心に対して直接的に向き合う学科毎の「学科専門科目」に加えて、その周辺領域にあって専門的知識向上の助けとなる知識や、関心を深め、さらに発展させる可能性がある科目群を「展開科目」として配置する。学科の枠を超えた他学科の専門科目、他学部の専門科目の履修が可能であり、彼らの学びを導く道標となるのが履修モデルである。

商学部での教育の最大の特徴は少人数でのゼミナール制度を採用することである。1年次のキャリアデザイン演習に始まり、2年次のプロジェクト・ゼミナール、3・4年次の専門ゼミナールと卒業するまで一貫した少人数教育を行っている。とくに専門ゼミナール1・2はこれまでの学修で修得した知識を基にし、担当教員との徹底的な討論を通じて自分の頭で物事を考え、それを明確に表現できる能力を養う。専門教育に一定の方向性を与え、学生の興味関心をより具体的なものに昇華させていくのが専門ゼミナールである。「専門ゼミナール2」を履修する場合は、「卒業論文」も合わせて履修することが求められる。

5 教員組織の編成の考え方及び特色

ア 教員組織編成の考え方

商学部における教育が常に見据えているのは現実であるが、単なる表面的な事実や技術の修得ではなく、その背景にある理論や歴史を重んじる「理論と実務の統合」を理念としている。それを実践するため、学生を多様な興味や関心に導く専門科目を提供するに十分な知識と経験を有する教員をバランス良く配置する。

専任教員は大阪市立大学商学部(専任教員 29 名)と大阪府立大学現代システム科学域マネジメント学類に所属する経営学分野の教員(専任教員 6 名)、新規で着任予定の 5 名を加えた計 40 名である。商学科にはディプロマ・ポリシーにもとづき、経営、国際経営、金融、流通、会計に関係する専門科目を担当する専任教員 27 名を配置し、公共経営学科にはディプロマ・ポリシーにもとづき、地域経済、地域企業(中小企業)、産業立地、非営利企業、CSR に関係する専門科目を担当する専任教員 13 名を配置する。

なお、教育研究上の管理運営については教授会が司るが、学部教育の根幹を担う専門ゼミナールは、専任の教授または准教授のみが担当するなど専任教員が教育の運営に積極的に参画し、責任をもって取り組む。

イ 教員組織編成の特色

商学部が養成する人材像を実現するため、商学科では 5 つ、公共経営学科では 4 つの履修モデルにしたがって専門科目を提供する。これらの 9 つの履修モデルは社会の持続可能な発展に貢献する能力、マネジメント能力を身につけるために本学部が中心と考えている分野に基づいて作成されており教員組織は履修モデルを担うにふさわしい構成となっている。

どちらの学科においても、それぞれの履修モデルにしたがった学生の関心に直接的に対応する専門科目を担当できる専任教員を配置する。この直接的に対応できる教員が専門ゼミナールの指導教官となる可能性が高い。また、同じ学科においては学生の関心を拡張し、増強する科目を担当する教員を配置する。さらには別の角度から企業や経済社会を分析する他学科の教員が配置されており、十分な知識と経験を有する教員がバランス良く配置されている。

カリキュラム・ポリシーで示した通り、1・2 年次では基幹教育科目に重点をおいた教育のため、必要な専門科目については森之宮キャンパスで行うことを計画しており、学生の移動は発生しないように配慮する。また教員の移動についても時間割作成による移動の配慮を行うため、教育指導には支障がない。

ウ 専任教員の年齢構成

完成年度における商学部全体の専任教員の職位の構成、【商学科】と【公共経営学科】にそれぞれ所属する専任教員の職位の構成は以下の通りである。様式第3号(その3の1)にあるように、40名のうち38名が博士の学位を有している。

2026年3月時点における専任教員の年齢構成は以下の通りである。その後任については退職する教員の専門領域等を勘案しながら、経験豊富な教員と若い教員をバランスよく採用し、学部内の年齢層に偏りがないよう調整していく予定である。

本学部の専任教員のうち完成年度までに定年に達する教員が1名いるが、担当する授業科目が主要科目であり、かつ、専門分野の特性等から同一専門分野の後任を直ちに確保することが困難であることから、本法人で定める「定年退職する教員を特例として新大学で勤務する教員として雇用する場合の取扱いについて」を根拠に、定年に達した後も特任教員の身分で主要科目を担当する専任教員として完成年度まで雇用し、教育の実施に支障のないようにする。

なお、定年後雇用する教員の後任となる教員は、教員構成のバランスを考慮し、計画的にその確保に努めることとしており、本学部(研究科)の教員組織の継続性に問題はない。その後任者は、科目に適した教員を原則公募により広く適任者を求め、公正な採用をおこない、教員組織の継続性に留意する。

資料1「定年退職する教員を特例として新大学で勤務する教員として雇用する場合の取扱いについて」

【商学部】

	職名	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	合計
商学部	教授	0人	0人	1人	11人	8人	20人
	准教授	0人	3人	8人	7人	2人	20人
	講師	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	助教	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	計	0人	3人	9人	18人	10人	40人

【商学科】

	職名	29 歳以下	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	合計
商学部 商学科	教授	0 人	0 人	0 人	10 人	3 人	13 人
	准教授	0 人	2 人	6 人	4 人	2 人	14 人
	講師	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	助教	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	計	0 人	2 人	6 人	14 人	5 人	27 人

【公共経営学科】

	職名	29 歳以下	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	合計
商学部 公共経営 学科	教授	0 人	0 人	1 人	1 人	5 人	7 人
	准教授	0 人	1 人	2 人	3 人	0 人	6 人
	講師	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	助教	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	計	0 人	1 人	3 人	4 人	5 人	13 人

6 教育方法, 履修指導方法及び卒業要件

ア 教育方法等

商学部の学生定員は 270 名であり、内訳は商学科 195 名、公共経営学科 75 名である。

前述のように、商学部の授業科目は大きく分けて、

学科共通基礎科目 (6 単位必修) : 1 年次配当

学科共通専門科目 (6 単位選択必修) : 1～2 年次配当

学科共通外国語科目 (6 単位選択必修) : 2～4 年次配当

学科専門科目 (36 単位選択必修) : 3・4 年次配当

展開科目 (32 単位選択) : 3・4 年次配当

の 5 つの科目群に分類される。1～2 年次の配当科目は基礎的科目であるため必修科目が多く、3～4 年次の配当科目は専門科目であり、それぞれの学生の関心や進路に応じて学びを深めていくことができる選択性を重視する適切な学年配当となっている。

展開科目の選択の幅は広く、「学科共通専門科目」から6単位以上を修得した場合、「学科共通外国語科目」から6単位以上10単位以下の中で修得した場合、「学科専門科目」から36単位以上を修得した場合、商学部他学科の「学科専門科目」を修得した場合、他学部・学域の専門科目を上限20単位とし修得した場合、基幹教育科目内の基礎教育科目より「基礎数学A」、「基礎数学B」、「統計学基礎1」を修得した場合に展開科目に算入される。商学科、公共経営学科とともに、経営学・商学・会計学の3分野から多様性に富んだ専門科目を開講することにより、それぞれの学生の関心や進路に応じて講義科目を自由に選択できる仕組みを備えている。

これらの考えにおいて、適切な受講生数による講義環境を維持するために、教室のキャパシティに合わせた履修制限を設けることや、少数人での演習科目や専門ゼミナールなどで学びを深めていく体制を構築する。

これらの商学部が提供する科目は、大阪公立大学のめざす方針および大学設置基準第21条に則り、単位の実質化を図るべく構成する。集中講義については、専任教員による専門科目を補う十分な教育効果が得られる講義を設定する。なお、集中講義を除くすべての科目における授業期間は15週に設定する。

イ 履修指導方法

入学時に詳細な履修ガイダンスを実施する。2年次前期の学科選択時に、学科選択にともなう履修計画について説明会を実施する。また、成績不振者に対しては半期ごとに単位取得状況、GPAを確認し、教務委員、ゼミナール指導教員等から適切な指導をおこなう。

ウ 卒業要件

卒業要件は＜表2＞の通りである。①～⑤の基幹教育科目を39単位修得し、「イ 教育課程の概要及び特色」で示した通り、商学部が提供する科目から、学科共通基礎科目(必修6単位)、学科共通基礎科目(選択必修6単位以上)、学科共通外国語科目(選択必修6単位以上)、学科ごとの学科専門科目(選択必修36単位以上)、展開科目(選択必修32単位以上)の86単位の合計125単位以上を修得することに加えて、履修登録した全科目についてGPA(0-4の5段階評価)の値が1以上であることを卒業要件とする。

卒業論文の単位数については6単位と設定する。卒業論文指導は実質的には3年次の1月から始まり、4年次2月の提出まで13.5ヶ月を要する。資料収集から章構成の確定、プレゼンテ

ーション、卒業論文執筆等に1週間につき少なくとも5時間を卒業論文に充当していると判断する。したがって、卒業論文に6単位を与えることは妥当であると判断する。

＜表2＞ 卒業要件

科目区分				指定単位数		備考
基 幹 教 育 科 目	① 総合教養科目			選択必修 10 単位	他 10 単 位 を 選 択 必 修	—
	② 初年次教育科目			必修 2 単位		
	③ 情報リテラシー科目			必修 2 単位		—
	④ 外国語科目	英語科目		必修 6 単位		—
		初修外国語科目		必修 6 単位		—
	⑤ 健康・スポーツ科学科 目	講義		必修 2 単位		—
		実習		必修 1 単位		—
	小計			39 単位		—
専 門 科 目	基礎教育科目 （「基礎数学 A」 「基礎数学 B」 「統計学基礎 1」）			合計 86 単位修得	商学部 指定 3 科目の み	
	学科共通基礎科目				必修 6 単位	
	学科共通専門科目				9 科目を提供 選択必修 6 単位以上	
	学科共通外国語科目				8 科目を提供 選択必修 6 単位以上	
	学科専門科目				各学科毎に設定 選択必修 36 単位以上	
	展開科目				選択必修 32 単位以上	
	小 計			86 単位	—	
合 計			125 単位	—		

エ 履修モデル

商学部では①経営学・商学・会計学に関する基礎的知識から専門的知識までを体系的かつ主体的に修得し、倫理観と責任感を持ってそれらを活かすことができること、②現代の企業や社会が直面する多様な課題や問題を自ら発見し、分析し、解決する能力を身に付けることを目指しており、商学科では(1 設置の趣旨及び必要性 イ 人材養成の方針及びディプロマ・ポリシー)で示した通り、

- (1)経営学の観点から企業が直面している諸問題の構造を分析し、その諸問題に対してどのような行動をとることが望ましいかを明らかにし、社会の持続可能な発展に貢献する能力を身につけている。
- (2)国内外で活動を展開している企業が直面している諸問題の構造を分析し、その諸問題に対してどのような行動をとることが望ましいかを明らかにし、社会の持続可能な発展に貢献する能力を身につけている。
- (3)企業の産業的基盤に関する実証的な見解を身につけている。
- (4)経済活動の中で流通組織がもつ機能と役割を理解する知識を身につけている。
- (5)財務会計および管理会計の役割を理解する知識を身につけている。

これらを達成する事を目標とする。それらに対応する学習モデルとして、履修モデルⅠ～Ⅴを示す。

また、公共経営学科においては

- (1)企業の社会的責任や環境・社会政策のあり方を理解する知識を身につけている。
- (2)地域における組織の協働や地域資源の活用を通じた地域の内発的な発展を理解する知識を身につけている。
- (2)地域や都市の発展や活性化を含め、地域におけるビジネスあるいは産業を分析する知識を身につけている。
- (4)産業立地や産業集積など産業の地理的な側面を分析する能力を身につけている。

これらを達成する事を目標とする。それらに対応する学習モデルとして、履修モデルⅥ～Ⅸを示す。

・履修モデルⅠ（商学科の経営系） 資料 2-1

商学科関連(とくに経営系)の学問的知識を身に付け、おもに企業が直面している諸問題の構造を分析し、その諸問題に対してどのような行動をとることが望ましいかを明らかにし、社会の持続可能な発展に貢献する人材を育成する。

・履修モデルⅡ（商学科の国際ビジネス系） 資料 2-2

商学科関連（とくに国際ビジネス系）の学問的知識を身に付け、おもに国内外で活動を展開している企業が直面している諸問題の構造を分析し、その諸問題に対してどのような行動をとることが望ましいかを明らかにし、社会の持続可能な発展に貢献する人材を育成する。

・履修モデルⅢ（商学科の産業系） 資料 2-3

商学科関連（とくに産業系）の学問的知識を身に付け、おもに企業の経営の立地や産業的基盤に関する実証的な見解を有し、企業が直面している諸問題の構造を分析し、その諸問題に対してどのような行動をとることが望ましいかを明らかにし、社会の持続可能な発展に貢献する人材を育成する。

・履修モデルⅣ（商学科の金融・流通系） 資料 2-4

商学科関連（とくに金融・流通系）の学問的知識を身に付け、直接金融および間接金融の役割を理解し、また経済活動の中で流通組織がもつ機能と役割を理解して、企業が直面している諸問題の構造を分析し、その諸問題に対してどのような行動をとることが望ましいかを明らかにし、社会の持続可能な発展に貢献する人材を育成する。

・履修モデルⅤ（商学科の会計系） 資料 2-5

商学科関連（とくに会計系）の学問的知識を身に付け、財務会計および管理会計の役割を理解し、企業が直面している諸問題の構造を分析し、その諸問題に対してどのような行動をとることが望ましいかを明らかにし、社会の持続可能な発展に貢献する人材を育成する。

・履修モデルⅥ（公共経営学科の社会経営系） 資料 2-6

経済の地域性や企業の社会性（とくに社会経営系の分野）に関心をもち、企業の社会的責任や環境・社会政策のあり方を理解し、企業のみならず、地域企業（中小企業）、公的機関、地方自治体、NPO/NGO などのマネジメントで活躍できる人材を育成する。

・履修モデルⅦ(公共経営学科の地域経営系) 資料 2-7

経済の地域性や企業の社会性(とくに地域経営系の分野)に関心を持ち、地域における組織の協働や地域資源の活用を通じた地域の内発的な発展を理解し、企業のみならず、地域企業(中小企業)、公的機関、地方自治体、NPO/NGO などのマネジメントで活躍できる人材を育成する。

・履修モデルⅧ(公共経営学科の地域産業・まちづくり系) 資料 2-8

経済の地域性や企業の社会性(とくに地域産業・まちづくり系の分野)に関心を持ち、地域や都市の発展や活性化を含め、地域におけるビジネスあるいは産業を分析し、企業のみならず、地域企業(中小企業)、公的機関、地方自治体、NPO/NGO などのマネジメントで活躍できる人材を育成する。

・履修モデルⅨ(公共経営学科の産業地理系) 資料 2-9

経済の地域性や企業の社会性(とくに産業地理系の分野)に関心を持ち、産業集積などの地理的な側面を分析し、企業のみならず、地域企業(中小企業)、公的機関、地方自治体、NPO/NGO などのマネジメントで活躍できる人材を育成する。

オ 多様なメディアの活用

該当なし

カ 履修科目の上限設定

履修科目の単位数に求められる学修時間、授業時間外学習を担保し、4年間を通じた学生の学修効果を高め、学生が無理なく授業時間外学習に取り組むことができるように、年間の履修科目の登録上限(CAP 制)は、年間 50 単位未満、前期 25 単位以下、後期 25 単位以下とする。本学の CAP 制の方針として、自由科目、卒業要件以外の教職・資格系科目等は対象外とすることができる。

キ 他大学における授業科目の履修等

該当なし

7 施設、設備等の整備計画

教育研究に使用する施設、設備等

商学部において教育研究を行う施設、設備については、「大阪公立大学・大阪公立大学大学院設置の趣旨等を記載した書類」に記載のほか、森之宮キャンパスに新たに建設する新校舎の施設と大阪市立大学の杉本キャンパスの施設・設備等を継承する次の施設、設備等により実施することから、学生、教員に対して十分な教育研究環境を提供するものである。

1) 講義室・演習室・研究室等

商学部では、授業の形態に応じて講義室や演習室等の施設を使用し、専任教員には研究室を割り当て、学部教育と大学院教育を実施する。商学部における施設概要は次のとおりである。

【施設概要】

- ・講義室 20 室
- ・演習室 5 室
- ・研究室 46 室（共同研究室、教員居室を含む）
- ・実習室 3 室（分析室）

8 入学者選抜の概要

ア アドミッション・ポリシー

商学部では、商学部での学びに必要な基本的な知識と能力、外国語能力を身につけ、企業や社会について旺盛な探求心と世界的視野と批判的精神を持って学修し、その成果をもって経済社会の発展と持続可能な社会の実現に積極的に貢献しようとする意欲と能力があり、人間性と将来性が豊かな学生を求めている。

また、商学部の掲げる人材養成の方針を理解し、自分の将来に活かす努力を惜しまない学生を求めている。

【商学科アドミッション・ポリシー】

商学部で定めているアドミッション・ポリシーにもとづいて商学科では次のような関心を持つ学生を求めている。

- ・企業が抱える経営並びに国際経営上の諸問題の構造やその解決に関心を持っている人。
- ・金融・流通の諸問題の構造やその解決に関心を持っている人。
- ・社会における会計の役割に関心を持っている人。

【公共経営学科アドミッション・ポリシー】

商学部で定めているアドミッション・ポリシーにもとづいて公共経営学科では次のような関心を持つ学生を求めている。

- ・企業や経済の地域性や社会性に関心を持っている人。
- ・地方公共団体などの公的機関や非営利組織の仕組みや役割に関心を持っている人。

イ 入学者選抜の方法と体制

【一般選抜(前期日程)】

大学入学共通テストによって高等学校教育段階においてめざす知識・技能、個別学力試験によって商学部での学修に十分に対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力をそれぞれ確認し、調査書によって主体性・多様性・協働性を確認して、総合的に評価をおこなう(募集人員 198 名)。

【一般選抜(後期日程)】

大学入学共通テストによって高等学校教育段階においてめざす知識・技能、商学部での学修に十分に対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力をそれぞれ確認し、調査書によって主体性・多様性・協働性を確認して、総合的に評価をおこなう(募集人員 18 名)。

【専門学科・総合学科卒業生特別選抜】

大学入学共通テストによって高等学校教育段階においてめざす知識・技能、個別学力試験によって商学部での学修に十分に対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力をそれぞれ確認し、調査書によって主体性・多様性・協働性を確認して、総合的に評価をおこなう(募集人員 6 名)。

【学校推薦型選抜(商業科等対象)】

大学入学共通テストによって高等学校教育段階においてめざす知識・技能を確認し、口述試験と調査書、出身学校長の推薦書、自己推薦書によって学ぶ意欲と商学部での学修に十分に対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を確認して、総合的に評価をおこなう(募集人員 8 名)。

【学校推薦型選抜】

大学入学共通テストによって高等学校教育段階においてめざす知識・技能、商学部での学修に十分に対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力をそれぞれ確認し、調査書、出身学校長の推薦書および活動報告書によって主体性・多様性・協働性を確認して、総合的に評価をおこなう(募集人員 40 名)。

【私費外国人留学生特別選抜】

日本留学試験で日本語能力及び基礎学力、個別学力検査等では学ぶ意欲と商学部での学修に十分に対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性をそれぞれ確認し、成績証明書と合わせて総合的に評価をおこなう(募集人員 若干名)。

ウ 多様な学生の受入

上記のような多様な入学者選抜の方法により、一般選抜による学生、普通科高校から推薦を受けた学生、専門学科・総合学科等を卒業した学生、商業系高校から推薦を受けた学生、私費外国人留学生を受け入れる。

留学生の受け入れについては、大学で学習するための基礎学力を有していることを個別学力検査、日本留学試験により確認するとともに、日本語での思考力、判断力、表現力を有していることを、一般選抜では「国語」で、私費外国人留学生特別選抜では「面接」で、それぞれ確認する。なお、経費支弁能力や在籍管理については、入学後に教務委員、ゼミナール指導教員等から定期的に確認することとする。科目等履修生については、口述試験により旺盛な学習意欲と十分な理解能力を有すると判断した場合に若干名受け入れる。なお、受け入れ数は、正規の学生の受講の妨げとならない範囲に限定する。その他、正規の学生以外の者の受け入れについては、学則に定め、それぞれの規程に準じて受け入れを行う場合がある。

9 取得可能な資格

本学部の教育課程を履修することで資格取得が可能であるが、資格取得を卒業要件としていない資格は、次のとおりである。

商学部商学科

資格名	種別
高等学校教諭一種免許状(商業)	国家資格

商学部公共経営学科

資格名	種別
高等学校教諭一種免許状(商業)	国家資格

10 実習の具体的計画

【教育実習の具体的な計画】

ア 実習の目的

本学は1学域、11学部、15研究科からなる総合大学として、大阪市、大阪府をはじめとする関西圏を中心とした、教育現場の発展に寄与する高度な専門性を有する教員の養成を目的とする。

教職課程の集大成にあたる教育実習では、教育現場である学校に実際に身を置くという経験を通して、教師の使命や具体的な職務内容、教師として必要な資質・能力を改めて認識するとともに、各学域・学部での専門的な学びや教職課程での学びを土台に、学習指導や生徒指導等の教育活動に取り組むことを通して、教師としての指導力・実践力を高め、教職への適性を確かめることを目指す。

イ 実習先の確保の状況

教育実習の実習先として、大阪市教育局、大阪府教育委員会から実習受け入れの承諾を得ている中学校132校、高等学校154校を確保しており、実習先の確保としては十分な状況にある。

(資料3-1 教育実習施設一覧)

(資料3-2 大阪府教育委員会、大阪市教育局実習受入承諾書)

ウ 実習先との契約内容

大阪市教育局、大阪府教育委員会と実習時に順守すべき事項等について事前に協議し、決定する。

エ 実習水準の確保の方策

教職課程の各授業科目の履修、教育実習の事前事後指導、学内で実施する教育実習関係の各種オリエンテーション等を適切に実施することや実習担当の教職員が実習先と密に連絡を取り合うこと等を通じて実習水準を確保する。

オ 実習先との連携体制

実習開始前に、本学の教員及び教職担当の事務担当者を通じて、実習先担当教職員と十分な打ち合わせを行う。また、実習中に随時連絡を取り合える体制を構築する。

カ 実習前の準備状況(感染予防対策・保険等の加入状況)

学生の健康管理については、本学で全学生対象に年 1 回実施する定期健康診断を受診させ、学生の健康状況を全学的に把握する。また、学生教育研究災害傷害保険及び学生教育研究賠償責任保険等の保険加入を義務付ける。さらに、感染予防対策として、事前指導時において予防接種等の確認を行う。また、実習前のオリエンテーション等を通じて実習中に知りえた情報に関する守秘義務の厳守や SNS に実習中の事項を投稿等しないことについて指導する。

キ 事前・事後における指導計画

教育実習においては、教育実習事前事後指導の授業内で事前指導、事後指導を行う。事前指導では、教育実践の責任の大きさや奥の深さを認識しつつ実習への総合的な準備をし、実習の一般的な心構えと教育現場の教育活動に必要とされる知識・態度について理解を深める。事後指導では、教育実習の反省や考察を少人数による討論によって行う。

ク 教員及び助手の配置並びに巡回指導計画

教育学を専門とする専任教員に加え、教職課程を設置するすべての各学域・学部、研究科の専任教員が巡回指導を行う。巡回の回数等は実習校と協議し決定する。

ケ 実習施設における指導者の配置計画

大阪市教育委員会、大阪府教育委員会及び実習校と適切な指導者の配置について、協議する体制を整える。

コ 成績評価体制及び単位認定方法

教育実習における成績評価・単位認定については、実習校からの実習に関する評価を基に、大学の専任教員が総合的な観点から評価し、単位認定を行う。

11 企業実習(インターンシップを含む)や海外語学研修等の学外実習を実施する場合の具体的計画

該当なし。

12 昼夜開講制を実施する場合の具体的計画

該当なし。

13 編入学定員を設定する場合の具体的計画

該当なし。

14 2以上の校地において教育研究を行う場合の具体的計画

大阪公立大学では、2025年度(令和7年度)に森之宮キャンパスを開設し、全学共通教育としての基幹教育を実施する。

商学部(商学科・公共経営学科)においては、1～2年次に基幹教育を実施し、収容定員は540名である。また、3～4年次の専門教育を杉本キャンパスで実施し、収容定員は540名である。いずれの教育も十分な収容定員を確保する。

森之宮キャンパスにおいては、国際基幹教育機構所属の教員83人を配置し基幹教育を実施する。また、商学部の専任教員も森之宮キャンパスで1～2年次配当の専門科目を実施する。杉本キャンパスには40人の専任教員を配置し専門教育を実施する。

教員のキャンパス間の移動については、教育を実施するそれぞれのキャンパスでの担当授業が同一日にならないよう時間割を調整する。また、森之宮キャンパスには、他キャンパスを拠点とする教員向けの執務スペースを設ける。

学生に対しては、森之宮キャンパス・杉本キャンパス共に図書館、自習スペース等を整備し、学生の授業時間外学習を各キャンパスで適切に行えるようにする。さらに、保健管理施設、学生相談室、履修相談、健康管理、厚生補導の体制を各キャンパスで整備するほか、大学ポータルサイトを開設する。(参考:資料4 商学部キャンパスの遷移)

時間割について、商学部の1年次は、月曜日から金曜日の授業科目を森之宮キャンパスで履修する。

森之宮キャンパスにおける時間割は、CAP制に配慮し編成することで、学生が無理なく授業科目を履修できるようにする。

また、3年次以降は全ての授業科目を杉本キャンパスで履修することから、学生は無理なく授業科目を履修することが可能である。

森之宮キャンパスは都心に位置(大阪府大阪市城東区森之宮)しており、公共交通機関等の交通手段が充実していることから、学生のキャンパス間の移動については問題ないとするが、学生の学修行動(正課外含む)を分析することにより、必要な配慮を検討する。

キャンパス移動後に単位未修得の授業科目を履修する者、他キャンパスの授業科目を自由科目として履修を希望する者に対しては、基本的には面接により授業を実施するため、学生が授業実施キャンパスに移動することを原則とするが、履修希望者の人数や履修登録状況に応じて、教員が学生の所属するキャンパスに移動して授業を行うことや、メディアを利用して授業を実施するなど、学生の履修に配慮するものとする。

15 社会人を対象とした大学教育の一部を校舎以外の場所(サテライトキャンパス)で実施する場合の具体的計画

該当なし。

16 多様なメディアを高度に利用して、授業を教室以外の場所で履修させる場合の具体的計画

本学では、平常時の面接による授業の実施を原則とするが、大学設置基準第25条第2項および本学の学則の規定に基づき、多様なメディアを高度に利用し、同時に双方向に行うことができる

遠隔授業を実施できることとすることから、カリキュラムの改善等により、多様なメディアを利用した授業が必要となった場合は、文部科学省の告示の要件等に基づき、実施するものとする。

17 通信教育を実施する場合の具体的計画

該当なし。

18 管理運営

大阪公立大学・大阪公立大学大学院設置の趣旨等を記載した書類参照。

19 自己点検・評価

大阪公立大学・大阪公立大学大学院設置の趣旨等を記載した書類参照。

20 情報の公表

大阪公立大学・大阪公立大学大学院設置の趣旨等を記載した書類参照。

21 教育内容等の改善を図るための組織的な研修等

本学部では、教育内容等の改善を図るため、毎年専門家を招いて経営学研究科・商学部のFD研修会を定期的を開催する。

毎年『「期末試験問題集」』を発行し、試験問題のレベルアップと緩やかな相互チェックを可能とする。さらにゼミナール指導の成果である学生論文集『CORE』を毎年発行する。

その他の取り組みについては、大阪公立大学・大阪公立大学大学院設置の趣旨等を記載した書類参照。

22 社会的・職業的自立に関する指導等及び体制

ア 教育課程内の取組について

卒業後の進路である民間企業(営利組織)のみならず、地方公共団体、NPO/NGOなどの非営利組織で活躍する人材、会計専門職や研究者を育成するため、ビジネスの言語と呼ばれる会計を学ぶ「会計基礎論」・「経営学」・「経済学」を学科共通基礎科目として必修科目に設定している。

1・2年次の学科共通専門科目の上に3・4年次の学科専門科目を積み上げることにより、それぞれの学生の興味関心や進路に合わせたビジネスに関する知識を得ることができ、キャリア形成に役立つ。

さらに、専門ゼミナールに1・2において経営上の問題に対するより専門的な課題発見能力と課題解決能力を身に付けることができる。

提供科目としては、外部講師によって提示された実社会の課題に対して解決策を提示する「キャリアデザイン演習」、海外企業・日本企業を訪問し、調査をおこなう「海外プロジェクト・ゼミナールA・B」、国際ビジネスパーソンとしての基本的な実践能力を習得できる「ビジネス英語」がある。

また、各講義に実務家をゲストスピーカーとしても招くケースもあり、専門ゼミナールでの企業訪問や共同研究などがおこなわれている。

イ 教育課程外の取組について

大阪公立大学・大阪公立大学大学院設置の趣旨等を記載した書類等を記載した書類参照。

ウ 適切な体制の整備について

先述した取組を適切に行い、学生のキャリア形成のために、全学的な組織としてキャリア支援部門と協力し、学生の職業的自立を支援する。

大阪公立大学 商学部

設置の趣旨等を記載した書類 添付資料

資料 1	定年退職する教員を特例として新大学で勤務する教員として雇用する場合の取扱いについて	P.2
資料 2-1	履修モデルⅠ(商学科の経営系)	P.3
資料 2-2	履修モデルⅡ(商学科の国際ビジネス系)	P.4
資料 2-3	履修モデルⅢ(商学科の産業系)	P.5
資料 2-4	履修モデルⅣ(商学科の金融・流通系)	P.6
資料 2-5	履修モデルⅤ(商学科の会計系)	P.7
資料 2-6	履修モデルⅥ(公共経営学科の社会経営系)	P.8
資料 2-7	履修モデルⅦ(公共経営学科の地域経営系)	P.9
資料 2-8	履修モデルⅧ(公共経営学科の地域産業・まちづくり系)	P.10
資料 2-9	履修モデルⅨ(公共経営学科の産業地理系)	P.11
資料 3-1	教育実習施設一覧	P.12
資料 3-2	大阪府教育委員会、大阪市教育局実習受入承諾書	P.25
資料 4	商学部キャンパスの遷移	P.42
資料 5	カリキュラム・マップ	P.43

定年退職する教員を特例として新大学で勤務する教員として
雇用する場合の取り扱いについて

令和2年8月26日 理事長決裁

(趣旨)

- 1 この要項は、特例として、新大学の完成年度までに定年退職する教員を雇用する場合の取り扱いについて定める。

(適用対象)

- 2 この要項の適用対象者（以下「本要項適用者」という。）は、新大学の完成年度までに定年退職する教員で、担当する授業科目の特性等から同一専門分野の後任を直ちに確保することが困難である等理事長が特に必要と認める者とする。

(定年退職後雇用する場合の身分等)

- 3 本要項適用者を雇用する場合の身分は特任教員とし、当該本要項適用者が担当する学部・学域・研究科において教育研究を行う。

(任期)

- 4 本要項適用者の任期は、当該本要項適用者が担当する学部・学域・研究科の完成年度までとする。

(その他)

- 5 本要項適用者の任期以外の事項については、本要項の適用を受けない特任教員と同様とする。

附 則

この要項は、令和2年8月26日から施行する。

履修モデルⅠ（経営系）

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		単位 合計	
		科 目 名	単位	科 目 名	単位	科 目 名	単位	科 目 名	単位		
基幹教育科目	初年次	初年次ゼミナール	2							2	
	総合教養	総合教養科目	2	総合教養科目	2					20	
		総合教養科目	2	総合教養科目	2						
		総合教養科目	2	総合教養科目	2						
		総合教養科目	2	総合教養科目	2						
	外国語	英語A	1	英語	1					12	
		英語A	1	英語	1						
英語B		1	初修外国語	1							
英語B		1	初修外国語	1							
初修外国語		1									
初修外国語		1									
その他	情報リテラシー	2								5	
	健康・スポーツ科学概論	2									
	健康・スポーツ科学演習	1									
		16科目	12	11	10科目	8	8	0科目	0	0	39
専門科目	科基共学 目礎通科	経営学	2								6
		会計基礎論	2								
		経済学	2								
	専学 門科共 目通	キャリアデザイン演習	2	経営学概論	2						10
				プロジェクト・ゼミナール1	2						
				商学概論	2						
				管理会計概論	2						
	外国共学 目通科			外書講読(経営)	2	外書講読(経営情報)	2	ビジネス英語	2		8
				外書講読(商学)	2						
	学科専門科目						経営管理論	2	経営統計論	2	
						人的資源管理論	2	現代生産システム論	2		
						経営組織論	2	組織行動論		2	
						企業戦略論	2	企業評価論		2	
						経営財務論	2	専門ゼミナール2	4		
						経営史	2	卒業論文	6		
						経営戦略論	2				
						事業戦略論	2				
						オペレーションズ・マネジメント	2				
						比較企業論	2				
						経営分析論	2				
						流通システム論	2				
						専門ゼミナール1	4				
展開科目						中小企業論	2	環境政策論	2		16
					公会計論	2	地域マーケティング論	2			
					中小企業会計論	2	公益事業論		2		
					産業立地論	2	ベンチャー・マーケティング論		2		
		4科目	4	4	6科目	6	6	18科目	18	20	86
単位総計		20科目	16	15	16科目	14	14	18科目	18	20	125

履修モデルⅡ（国際ビジネス系）

区分		1年次			2年次			3年次			4年次			単位 合計	卒業要件 単位数
		科 目 名	単位		科 目 名	単位		科 目 名	単位		科 目 名	単位			
基幹教育科目	初年次	初年次ゼミナール	2										2	39単位 以上	
	総合教養	総合教養科目	2	総合教養科目	2								20		
		総合教養科目	2	総合教養科目	2										
		総合教養科目	2	総合教養科目	2										
		総合教養科目	2	総合教養科目	2										
	外国語	英語A	1	英語	1								12		
		英語A	1	英語	1										
英語B		1	初修外国語	1											
英語B		1	初修外国語	1											
その他	情報リテラシー	2											5		
	健康・スポーツ科学概論	2													
	健康・スポーツ科学演習	1													
		16科目	12	11	10科目	8	8	0科目	0	0	0科目	0	0	39	
専門科目	科基共学 目礎通科	経営学	2											86単位 以上	
		会計基礎論	2												
		経済学	2												
	専学 門科共 目通	キャリアデザイン演習	2	経営学概論	2										10
				財務会計概論	2										
				商学概論	2										
				海外プロジェクト・ゼミナールA	2										
	科外国共 目国通科 語通科			外書講読(経営)	2	ビジネス英語	2	ビジネス・コミュニケーション	2						10
				外書講読(商学)	2	ビジネス・トピックス	2								
	学科専門科目						国際経営論	2	国際資本市場論	2					44
						国際会計論	2	経営組織論	2						
						国際立地論	2	商業論	2						
						国際金融論	2	財務会計論	2						
						マーケティング管理論	2	専門ゼミナール2	4						
						産業史	2	卒業論文	6						
						事業戦略論	2								
						比較企業論	2								
						消費者行動論	2								
						通商政策論	2								
展開科目						技術論	2						16		
						専門ゼミナール1	4								
						地域マーケティング論	2	ソーシャル・ビジネス論	2						
						産業集積論	2	社会関連会計論	2						
						地域再生論	2	ベンチャー・ビジネス論	2						
						地域商業論	2								
					地域経営論	2									
		4科目	4	4	6科目	6	6	19科目	20	20	10科目	10	16	86	
単位総計		20科目	16	15	16科目	14	14	19科目	20	20	10科目	10	16	125	125単位以上

履修モデルⅢ（産業系）

区分		1年次			2年次			3年次			4年次			単位 合計	卒業要件 単位数
		科 目 名		単位	科 目 名		単位	科 目 名		単位	科 目 名		単位		
基幹教育科目	初年次	初年次ゼミナール	2											2	39単位 以上
	総合教養	総合教養科目	2	総合教養科目	2									20	
		総合教養科目	2	総合教養科目	2										
		総合教養科目	2	総合教養科目	2										
		総合教養科目	2	総合教養科目	2										
	外国語	英語A	1	英語	1									12	
		英語A	1	英語	1										
英語B		1	初修外国語	1											
英語B		1	初修外国語	1											
その他	情報リテラシー	2											5		
	健康・スポーツ科学概論	2													
	健康・スポーツ科学演習	1													
		16科目	12	11	10科目	8	8	0科目	0	0	0科目	0	0	39	
専門科目	科基共学 目礎通科	経営学	2											6	86単位 以上
		会計基礎論	2												
	専学 門科共 目通			経営学概論	2									10	
				財務会計概論	2										
				プロジェクト・ゼミナール1	2										
				管理会計概論	2										
	科外国共 目国通科			商学概論	2									8	
				外書講読(経営)	2	外書講読(経営情報)	2								
	学科専門科目			外書講読(ファイナンス)	2	<u>ビジネス・トピックス</u>	2							46	
					経営史	2	現代生産システム論	2							
経営統計論			2	経営組織論	2										
産業史			2	技術論	2										
環境論			2	比較企業論	2										
マーケティング管理論			2	専門ゼミナール2	4										
国際立地論			2	卒業論文	6										
日本産業論			2												
商業論			2												
比較産業論			2												
産業統計論			2												
流通システム論			2												
通商政策論	2														
専門ゼミナール1	4														
展開科目					中小企業論	2	観光論	2				16			
					地域経済論	2	産業集積論	2							
					地域再生論	2	地域経営論	2							
					産業立地論	2									
					政策形成論	2									
		3科目	4	2	7科目	8	6	20科目	20	22	9科目	8	16	86	
単位総計		19科目	16	13	17科目	16	14	20科目	20	22	9科目	8	16	125	125単位以上

履修モデルⅣ（金融・流通系）

区分		1年次			2年次			3年次			4年次			単位 合計	卒業要件 単位数
		科 目 名	単位		科 目 名	単位		科 目 名	単位		科 目 名	単位			
基幹 教育 科目	初年次	初年次ゼミナール	2											2	39単位 以上
	総合 教養	総合教養科目	2	総合教養科目	2									20	
		総合教養科目	2	総合教養科目	2										
		総合教養科目	2	総合教養科目	2										
		総合教養科目	2	総合教養科目	2										
	外国 語	英語A	1	英語	1									12	
		英語A	1	英語	1										
英語B		1	初修外国語	1											
英語B		1	初修外国語	1											
初修外国語		1	初修外国語	1											
初修外国語		1	初修外国語	1											
そ の 他	情報リテラシー	2											5		
	健康・スポーツ科学概論	2													
		健康・スポーツ科学演習	1												
		16科目	12	11	10科目	8	8	0科目	0	0	0科目	0	0	39	
専門 科目	科基共学 目礎通科	経営学	2											6	
		会計基礎論	2												
	専学 門科共 目通	経済学	2											10	
		キャリアデザイン演習		2	財務会計概論	2									
					プロジェクト・ゼミナール1	2									
					商業概論	2									
	科外国共 学通科						管理会計概論	2							8
	学科 専門 科目							国際金融論	2	国際会計論	2		86単位 以上		
								金融機関論	2	企業評価論	2				
国際資本市場論								2	組織行動論	2					
原価計算論								2	専門ゼミナール2	4					
環境論								2	卒業論文	6					
産業史								2							
消費者行動論								2							
証券市場論								2							
流通システム論								2							
管理会計論								2							
商業論								2							
経営分析論								2							
通商政策論								2							
専門ゼミナール1								4							
展 開 科 目							中小企業論	2	環境政策論	2		16			
							地域経済論	2	地域金融論	2					
							地域マーケティング論	2	中小企業会計論	2					
							地域商業論	2							
							ベンチャー・マーケティング論	2							
	4科目	4	4	6科目	6	6	20科目	20	22	9科目	6	18	86		
単位総計	20科目	16	15	16科目	14	14	20科目	20	22	9科目	6	18	125	125単位以上	

履修モデルⅤ（会計系）

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		単位 合計	卒業要件 単位数				
		科 目 名	単位	科 目 名	単位	科 目 名	単位	科 目 名	単位						
基幹教育科目	初年次	初年次ゼミナール	2							2	39単位 以上				
	総合教養	総合教養科目	2	総合教養科目	2					20					
		総合教養科目	2	総合教養科目	2										
		総合教養科目	2	総合教養科目	2										
		総合教養科目	2	総合教養科目	2										
	外国語	英語A	1	英語	1					12					
		英語A	1	英語	1										
英語B		1	初修外国語	1											
英語B		1	初修外国語	1											
その他	情報リテラシー	2								5					
	健康・スポーツ科学概論	2													
	健康・スポーツ科学演習	1													
		16科目	12	11	10科目	8	8	0科目	0	0	0科目	0	0	39	
専門科目	科基共学 目礎通科	経営学	2											6	86単位 以上
		会計基礎論	2												
	専学 門科共 目通	キャリアデザイン演習	2	財務会計概論	2									10	
				経営学概論	2										
				管理会計概論	2										
				海外プロジェクト・ゼミナールA	2										
	科外国共 目国通科			外書講読(会計)	2	外書講読(ファイナンス)	2	ビジネス・コミュニケーション	2				10		
				外書講読(経営)	2	ビジネス英語	2								
	学科 専門 科目						国際会計論	2	原価計算論	2				46	
							経営統計論	2	管理会計システム論	2					
						経営管理論	2	産業統計論	2						
						経営財務論	2	証券市場論	2						
						企業戦略論	2	専門ゼミナール2	4						
						経営史	2	卒業論文	6						
						財務会計論	2								
						会計監査論	2								
						企業評価論	2								
						管理会計論	2								
						経営分析論	2								
						経営戦略論	2								
						専門ゼミナール1	4								
展開 科目						社会関連会計論	2	ビジネス・モデル論	2				14		
						公会計論	2	中小企業会計論	2						
						税務会計論	2								
						非営利組織会計論	2								
						ベンチャー・ビジネス論	2								
単位総計		20科目	16	15	16科目	14	14	20科目	18	24	9科目	8	16	125	125単位以上

履修モデルⅥ（社会経営系）

区分		1年次			2年次			3年次			4年次			単位 合計	卒業要件 単位数
		科 目 名	単位		科 目 名	単位		科 目 名	単位		科 目 名	単位			
基幹教育科目	初年次	初年次ゼミナール	2											2	39単位 以上
	総合教養	総合教養科目	2	総合教養科目	2									20	
		総合教養科目	2	総合教養科目	2										
		総合教養科目	2	総合教養科目	2										
		総合教養科目	2	総合教養科目	2										
	外国語	英語A	1	英語	1									12	
		英語A	1	英語	1										
英語B		1	初修外国語	1											
英語B		1	初修外国語	1											
初修外国語		1													
初修外国語		1													
その他	情報リテラシー	2											5		
	健康・スポーツ科学概論	2												39	
	健康・スポーツ科学演習	1													
	16科目	12	11	10科目	8	8	0科目	0	0	0科目	0	0			
専門科目	科基共学 目礎通科	経営学	2											6	86単位 以上
		会計基礎論	2											10	
	専学 門科 目共 目通	キャリアデザイン演習	2	経営学概論	2										
				財務会計概論	2										
				海外プロジェクト・ゼミナールB	2										
				管理会計概論	2									8	
	科外国共 目国通科			外書講読(経営)	2	外書講読(経営情報)	2								
				外書講読(商学)	2	<u>ビジネス・トピックス</u>	2	2							
	学科 専門 科目				公共経営序論	2	文化政策論	2	ソーシャル・ビジネス論	2				46	
					公共経営ワークショップ	2	環境政策論	2	自治体財政論	2					
						公会計論	2	公益事業論	2						
						社会関連会計論	2	産業立地論	2						
						ビジネス・モデル論	2	専門ゼミナール2	4						
						地域経営論	2	卒業論文	6						
						地域金融論	2								
						政策形成論	2								
						非営利組織会計論	2								
						組織文化論	2								
展開 科目						国際会計論	2	金融機関論	2				16		
						環境略	2	産業統計論	2						
						経営戦略論	2	日本産業論	2						
						比較企業論	2								
						会計監査論	2								
	4科目	4	4	8科目	8	8	18科目	16	22	9科目	6	18	86		
単位総計		20科目	16	15	18科目	16	16	18科目	16	22	9科目	6	18	125	125単位以上

履修モデルⅦ（地域経営系）

区分		1年次			2年次			3年次			4年次			単位 合計	卒業要件 単位数
		科 目 名	単位		科 目 名	単位		科 目 名	単位		科 目 名	単位			
基幹教育科目	初年次	初年次ゼミナール	2											2	39単位 以上
	総合教養	総合教養科目	2		総合教養科目	2								20	
		総合教養科目	2		総合教養科目	2									
		総合教養科目	2		総合教養科目	2									
		総合教養科目	2		総合教養科目	2									
	外国語	英語A	1		英語	1								12	
		英語A	1		英語	1									
英語B		1		初修外国語	1										
英語B		1		初修外国語	1										
初修外国語		1													
初修外国語		1													
その他	情報リテラシー	2											5		
	健康・スポーツ科学概論	2													
		健康・スポーツ科学演習	1												
		16科目	12	11	10科目	8	8	0科目	0	0	0科目	0	0	39	
専門科目	科基共学 目礎通科	経営学	2											6	86単位 以上
		会計基礎論	2												
		経済学	2												
	専学 門科共 目通	キャリアデザイン演習	2		経営学概論	2		プロジェクト・ゼミナール2	2					12	
					プロジェクト・ゼミナール1	2									
科外国共学 目国通科				外書講読(経営)	2		外書講読(商学)	2		ビジネス・コミュニケーション	2		8		
							外書講読(ファイナンス)	2							
学科 専門 科目				公共経営序論	2		地域経済論	2		自治体財政論	2		46		
				公共経営ワークショップ	2		中小企業論	2		中小企業会計論	2				
							環境政策論	2		大阪ビジネス論	2				
							公会計論	2		専門ゼミナール2	4				
							社会関連会計論	2		卒業論文	6				
							産業立地論	2							
							税務会計論	2							
							地域経営論	2							
							公益事業論	2							
							地域金融論	2							
展開 科目						経営史	2		経営管理論	2		14			
						管理会計システム論	2		金融機関論	2					
						事業戦略論	2		オペレーションズ・マネジメント	2					
				比較産業論	2										
		4科目	4	4	7科目	6	8	19科目	18	22	9科目	8	16	86	
単位総計		20科目	16	15	17科目	14	16	19科目	18	22	9科目	8	16	125	125単位以

履修モデルⅧ（地域産業・まちづくり系）

区分		1年次			2年次			3年次			4年次			単位 合計	卒業要件 単位数
		科 目 名	単位		科 目 名	単位		科 目 名	単位		科 目 名	単位			
基幹 教育 科目	初年次	初年次ゼミナール	2											2	39単位 以上
	総合 教養	総合教養科目	2	総合教養科目	2									20	
		総合教養科目	2	総合教養科目	2										
		総合教養科目	2	総合教養科目	2										
		総合教養科目	2	総合教養科目	2										
	外国 語	英語A	1	英語	1									12	
		英語A	1	英語	1										
英語B		1	初修外国語	1											
英語B		1	初修外国語	1											
初修外国語		1	初修外国語	1											
初修外国語		1	初修外国語	1											
そ の 他	情報リテラシー	2												5	
	健康・スポーツ科学概論	2													
		健康・スポーツ科学演習	1												
		16科目	12	11	10科目	8	8	0科目	0	0	0科目	0	0	39	
専 門 科 目	科基共 学目礎通科	経営学	2											6	86単位 以上
		会計基礎論	2												
	専学 門科共 目通	キャリアデザイン演習	2	経営学概論	2									10	
				財務会計概論	2										
				商学概論	2										
				海外プロジェクト・ゼミナールB	2										
	科外国 学共通 科目語			外書講読(商学)	2	外書講読(会計)	2	ビジネス英語	2				8		
						外書講読(経営)	2								
	学科 専門 科目				公共経営序論	2	地域経済論	2	観光論	2				48	
					公共経営ワークショップ	2	地域マーケティング論	2	組織文化論	2					
						環境政策論	2	大阪ビジネス論	2						
						社会関連会計論	2	専門ゼミナール2	4						
						ソーシャル・ビジネス論	2	卒業論文	6						
						中小企業論	2								
						地域商業論	2								
						地域経営論	2								
						ベンチャー・ビジネス論	2								
						ベンチャー・マーケティング論	2								
						地域金融論	2								
						税務会計論	2								
展 開 科 目						企業戦略論	2	現代生産システム論	2			14			
						人的資源管理論	2	商業論	2						
						消費者行動論	2								
						比較産業論	2								
						会計監査論	2								
		4科目	4	4	7科目	6	8	20科目	18	24	8科目	6	16	86	
単位総計		20科目	16	15	17科目	14	16	20科目	18	24	8科目	6	16	125	125単位以上

履修モデルⅡ（産業地理系）

区分		1年次		2年次		3年次			4年次			単位 合計	卒業要件 単位数		
		科 目 名	単位	科 目 名	単位	科 目 名	単位	科 目 名	単位						
基幹教育科目	初年次	初年次ゼミナール	2									2	39単位 以上		
	総合教養	総合教養科目	2	総合教養科目	2							20			
		総合教養科目	2	総合教養科目	2										
		総合教養科目	2	総合教養科目	2										
		総合教養科目	2	総合教養科目	2										
	外国語	英語A	1	英語	1							12			
		英語A	1	英語	1										
英語B		1	初修外国語	1											
英語B		1	初修外国語	1											
初修外国語		1	初修外国語	1											
その他	情報リテラシー	2									5				
	健康・スポーツ科学概論	2													
		健康・スポーツ科学演習	1												
		16科目	12	11	10科目	8	8	0科目	0	0	0科目	0	0	39	
専門科目	科基共学 目礎通科	経営学	2										86単位 以上		
		会計基礎論	2												
		経済学	2												
	専門科 共目通			財務会計概論	2	プロジェクト・ゼミナール2	2							10	
				プロジェクト・ゼミナール1	2										
				商学概論	2										
				管理会計概論	2										
外国共学 科目通科			外書講読(商学)	2	外書講読(経営)	2	ビジネス・コミュニケーション	2				8			
			外書講読(会計)	2											
学科専門科目				公共経営序論	2	産業集積論	2	環境政策論	2			48			
				公共経営ワークショップ	2	地域再生論	2	文化政策論	2						
						地域経済論	2	組織文化論	2	2					
						地域マーケティング論	2	専門ゼミナール2	4						
						ビジネス・モデル論	2	卒業論文	6						
						自治体財政論	2								
						産業立地論	2								
						地域金融論	2								
						大阪ビジネス論	2								
						ベンチャー・マーケティング論	2								
展開科目						国際立地論	2	マーケティング管理論	2			14			
						国際経営論	2	事業戦略論	2						
						日本産業論	2	比較産業論	2						
						産業統計論	2								
		3科目	4	2	8科目	8	8	19科目	20	20	9科目	8	16	86	
単位総計		19科目	16	13	18科目	16	16	19科目	20	20	9科目	8	16	125	125単位以上

大阪府立中学校一覧

No.	学校名	所在地	受け入れ可能人数
1	大阪府立富田林中学校	富田林市谷川町4-30	2名

大阪府立高校一覧

No.	学校名	所在地	受け入れ可能人数
1	大阪府立芥川高等学校	高槻市浦堂1-12-1	2名
2	大阪府立旭高等学校	大阪市旭区高殿5-6-41	2名
3	大阪府立芦間高等学校	守口市外島町1-43	2名
4	大阪府立阿武野高等学校	高槻市氷室町3-38-1	2名
5	大阪府立阿倍野高等学校	大阪市阿倍野区阪南町1-30-34	2名
6	大阪府立生野高等学校	松原市新堂1-552	2名
7	大阪府立池田高等学校	池田市旭丘2-2-1	2名
8	大阪府立大正白稜高等学校	大阪市大正区泉尾3-19-50	2名
9	大阪府立和泉高等学校	岸和田市土生町1-2-1	2名
10	大阪府立泉大津高等学校	泉大津市北豊中町1-1-1	2名
11	大阪府立和泉総合高等学校	和泉市富秋町1-14-4	2名
12	大阪府立泉島取高等学校	阪南市緑ヶ丘1-1-10	2名
13	大阪府立市岡高等学校	大阪市港区市岡元町2-12-12	2名
14	大阪府立茨木高等学校	茨木市新庄町12-1	2名
15	大阪府立茨木工科高等学校	茨木市春日5-6-41	2名
16	大阪府立茨木西高等学校	茨木市紫明園10-68	2名
17	大阪府立今宮高等学校	大阪市浪速区戎本町2-7-39	2名
18	大阪府立今宮工科高等学校	大阪市西成区出城1-1-6	2名
19	大阪府立園芸高等学校	池田市八王寺2-5-1	2名
20	大阪府立大冠高等学校	高槻市大塚町4-50-1	2名
21	大阪府教育センター附属高等学校	大阪市住吉区荻田4-1-72	2名
22	大阪府立大塚高等学校	松原市西大塚2-1005	2名
23	大阪府立大手前高等学校	大阪市中央区大手前2-1-11	2名
24	大阪府立鳳高等学校	堺市西区原田150	2名
25	大阪府立貝塚高等学校	貝塚市畠中1-1-1	2名
26	大阪府立貝塚南高等学校	貝塚市橋本620	2名
27	大阪府立懐風館高等学校	羽曳野市大黒776	2名
28	大阪府立春日丘高等学校	茨木市春日2-1-2	2名
29	大阪府立交野高等学校	交野市寺南野10-1	2名
30	大阪府立門真なみはや高等学校	門真市島頭4-9-1	2名
31	大阪府立門真西高等学校	門真市柳田町29-1	2名
32	大阪府立金岡高等学校	堺市北区金岡町2651	2名
33	大阪府立河南高等学校	富田林市錦ヶ丘町1-15	2名
34	大阪府立かわち野高等学校	東大阪市新庄4-11-95	2名
35	大阪府立岸和田高等学校	岸和田市岸城町10-1	2名
36	大阪府立北かわち畠が丘高等学校	寝屋川市寝屋北町1-1	2名
37	大阪府立北千里高等学校	吹田市藤白台5-6-1	2名
38	大阪府立北野高等学校	大阪市淀川区新北野2-5-13	2名
39	大阪府立淀川清流高等学校	大阪市東淀川区豊里2-11-35	2名
40	大阪府立柴島高等学校	大阪市東淀川区柴島1-7-106	2名
41	大阪府立久米田高等学校	岸和田市額原町1100	2名
42	大阪府立高津高等学校	大阪市天王寺区餌差町10-47	2名
43	大阪府立港南造形高等学校	大阪市住之江区南港東2-5-72	2名
44	大阪府立香里丘高等学校	枚方市東中振2-18-1	2名
45	大阪府立金剛高等学校	富田林市藤沢台2-1-1	2名
46	大阪府立堺上高等学校	堺市西区上61	2名
47	大阪府立堺工科高等学校	堺市堺区大仙中町12-1	2名
48	大阪府立堺西高等学校	堺市南区桃山台4-16	2名
49	大阪府立堺東高等学校	堺市南区晴美台1-1-2	2名
50	大阪府立桜塚高等学校	豊中市中桜塚4-1-1	2名
51	大阪府立佐野高等学校	泉佐野市市場東2-398	2名
52	大阪府立佐野工科高等学校	泉佐野市高松東1-3-50	2名
53	大阪府立狭山高等学校	大阪狭山市半田4-1510	2名
54	大阪府立四條畷高等学校	四條畷市雁屋北町1-1	2名
55	大阪府立信太高等学校	和泉市葛の葉町3-6-8	2名
56	大阪府立渋谷高等学校	池田市畑4-1-1	2名
57	大阪府立島本高等学校	三島郡島本町桜井台15-1	2名
58	大阪府立清水谷高等学校	大阪市天王寺区清水谷町2-44	2名
59	大阪府立城東工科高等学校	東大阪市西鴻池町2-5-33	2名
60	大阪府立吹田高等学校	吹田市原町4-24-14	2名
61	大阪府立吹田東高等学校	吹田市青葉丘南16-1	2名
62	大阪府立住吉高等学校	大阪市阿倍野区北畠2-4-1	2名

63	大阪府立成城高等学校	大阪市城東区諏訪3-11-41	2名
64	大阪府立成美高等学校	堺市南区城山台4-1-1	2名
65	大阪府立摂津高等学校	摂津市学園町1-5-1	2名
66	大阪府立泉北高等学校	堺市南区若松台3-2-2	2名
67	大阪府立泉陽高等学校	堺市堺区車之町3-2-1	2名
68	大阪府立千里高等学校	吹田市高野台2-17-1	2名
69	大阪府立千里青雲高等学校	豊中市新千里南町1-5-1	2名
70	大阪府立高石高等学校	高石市千代田6-12-1	2名
71	大阪府立高槻北高等学校	高槻市別所本町36-3	2名
72	大阪府立槻の木高等学校	高槻市城内町2-13	2名
73	大阪府立豊島高等学校	豊中市北緑丘3-2-1	2名
74	大阪府立天王寺高等学校	大阪市阿倍野区三明町2-4-23	2名
75	大阪府立刀根山高等学校	豊中市刀根山6-9-1	2名
76	大阪府立登美丘高等学校	堺市東区西野51	2名
77	大阪府立豊中高等学校	豊中市上野西2-5-12	2名
78	大阪府立富田林高等学校	富田林市谷川町4-30	2名
79	大阪府立長尾高等学校	枚方市長尾家具町5-1-1	2名
80	大阪府立長野高等学校	河内長野市原町2-1-1	2名
81	大阪府立長吉高等学校	大阪市平野区長吉長原西3-11-33	2名
82	大阪府立西成高等学校	大阪市西成区津守1-13-10	2名
83	大阪府立西寝屋川高等学校	寝屋川市葛原2-19-1	2名
84	大阪府立西野田工科高等学校	大阪市福島区大開2-17-62	2名
85	大阪府立寝屋川高等学校	寝屋川市本町15-64	2名
86	大阪府立農芸高等学校	堺市美原区北余部595-1	2名
87	大阪府立野崎高等学校	大東市寺川1-2-1	2名
88	大阪府立豊中高等学校能勢分校	豊能郡能勢町上田尻580	2名
89	大阪府立伯太高等学校	和泉市伯太町2-4-11	2名
90	大阪府立花園高等学校	東大阪市花園東町3-1-25	2名
91	大阪府立阪南高等学校	大阪市住吉区庭井2-18-81	2名
92	大阪府立東住吉高等学校	大阪市平野区平野西2-3-77	2名
93	大阪府立東住吉総合高等学校	大阪市平野区喜連西2-11-66	2名
94	大阪府立東百舌鳥高等学校	堺市中区土塔町2377-5	2名
95	大阪府立東淀川高等学校	大阪市淀川区宮原4-4-5	2名
96	大阪府立日根野高等学校	泉佐野市日根野2372-1	2名
97	大阪府立枚岡樟風高等学校	東大阪市鷹殿町18-1	2名
98	大阪府立枚方高等学校	枚方市大垣内町3-16-1	2名
99	大阪府立枚方津田高等学校	枚方市津田北町2-50-1	2名
100	大阪府立枚方なぎさ高等学校	枚方市磯島元町20-1	2名
101	大阪府立平野高等学校	大阪市平野区長吉川辺4-2-11	2名
102	大阪府立福井高等学校	茨木市西福井3-33-11	2名
103	大阪府立福泉高等学校	堺市西区太平寺323	2名
104	大阪府立藤井寺高等学校	藤井寺市津堂3-516	2名
105	大阪府立藤井寺工科高等学校	藤井寺市御舟町10-1	2名
106	大阪府立布施高等学校	東大阪市下小阪3-14-21	2名
107	大阪府立布施北高等学校	東大阪市荒本西1-2-72	2名
108	大阪府立布施工科高等学校	東大阪市宝持3-7-5	2名
109	大阪府立北摂つばさ高等学校	茨木市玉島台2-15	2名
110	大阪府立牧野高等学校	枚方市南船橋1-11-1	2名
111	大阪府立茨田高等学校	大阪市鶴見区安田1-5-49	2名
112	大阪府立松原高等学校	松原市三宅東3-4-1	2名
113	大阪府立三国丘高等学校	堺市堺区南三国ヶ丘町2-2-36	2名
114	大阪府立岬高等学校	泉南郡岬町淡輪3246	2名
115	大阪府立三島高等学校	高槻市今城町27-1	2名
116	大阪府立みどり清朋高等学校	東大阪市池島町6-3-9	2名
117	大阪府立港高等学校	大阪市港区波除2-3-1	2名
118	大阪府立箕面高等学校	箕面市牧落4-8-66	2名
119	大阪府立箕面東高等学校	箕面市粟生外院5-4-63	2名
120	大阪府立美原高等学校	堺市美原区平尾234-1	2名
121	大阪府立守口東高等学校	守口市八雲中町2-1-32	2名
122	大阪府立八尾高等学校	八尾市高町1-74	2名
123	大阪府立八尾北高等学校	八尾市萱振町7-42	2名
124	大阪府立八尾翠翔高等学校	八尾市神宮寺3-107	2名
125	大阪府立山田高等学校	吹田市山田東3-28-1	2名
126	大阪府立山本高等学校	八尾市山本町北1-1-44	2名

127	大阪府立夕陽丘高等学校	大阪市天王寺区北山町10-10	2名
128	大阪府立淀川工科高等学校	大阪市旭区太子橋3-1-32	2名
129	大阪府立緑風冠高等学校	大東市深野4-12-1	2名
130	大阪府立りんくう翔南高等学校	泉南市樽井2-35-54	2名
131	大阪府立勝山高等学校	大阪市生野区巽東3-10-75	2名
132	大阪府立わかば高等学校	大阪市生野区巽東3-10-75	2名
133	大阪府立桃谷高等学校	大阪市生野区勝山南3-1-4	2名
134	大阪府立柏原東高等学校	柏原市高井田1015	2名
135	大阪府立長野北高等学校	河内長野市木戸東町3-1	2名

大阪市立小学校一覧

No.	学校名	所在地	受け入れ可能人数
1	滝川小学校	大阪市北区天満1-24-15	1名
2	堀川小学校	大阪市北区東天満2-10-7	1名
3	西天満小学校	大阪市北区西天満3-12-21	1名
4	菅北小学校	大阪市北区菅栄町9-5	1名
5	豊崎東小学校	大阪市北区長柄中2-3-30	1名
6	豊崎本庄小学校	大阪市北区本庄西2-1-16	1名
7	中津小学校	大阪市北区中津3-34-18	1名
8	大淀小学校	大阪市北区大淀中4-10-33	1名
9	豊仁小学校	大阪市北区長柄西2-6-20	1名
10	豊崎小学校	大阪市北区豊崎4-5-9	1名
11	扇町小学校	大阪市北区扇町2-7-24	1名
12	弘済小学校	吹田市古江台6-2-2	1名
13	弘済小学校分校	高槻市奈佐原956	1名
14	桜宮小学校	大阪市都島区東野田町1-10-19	1名
15	中野小学校	大阪市都島区中野町3-10-5	1名
16	高倉小学校	大阪市都島区高倉町3-3-10	1名
17	淀川小学校	大阪市都島区毛馬町3-5-39	1名
18	都島小学校	大阪市都島区都島本通3-10-3	1名
19	内代小学校	大阪市都島区内代町3-4-6	1名
20	東都島小学校	大阪市都島区都島本通4-24-20	1名
21	大東小学校	大阪市都島区毛馬町2-11-111	1名
22	友渕小学校	大阪市都島区友渕町1-3-123	1名
23	友渕小学校分校	大阪市都島区友渕町1-3-187	1名
24	福島小学校	大阪市福島区福島4-5-6	1名
25	玉川小学校	大阪市福島区玉川2-13-16	1名
26	野田小学校	大阪市福島区野田5-13-22	1名
27	吉野小学校	大阪市福島区吉野3-10-5	1名
28	大開小学校	大阪市福島区大開2-10-28	1名
29	鷺洲小学校	大阪市福島区鷺洲5-6-8	1名
30	海老江東小学校	大阪市福島区海老江1-6-19	1名
31	海老江西小学校	大阪市福島区海老江8-1-10	1名
32	上福島小学校	大阪市福島区福島7-4-33	1名
33	西九条小学校	大阪市此花区西九条4-3-41	1名
34	四貫島小学校	大阪市此花区四貫島2-16-29	1名
35	島屋小学校	大阪市此花区島屋2-9-36	1名
36	伝法小学校	大阪市此花区伝法3-13-10	1名
37	梅香小学校	大阪市此花区梅香3-17-29	1名
38	高見小学校	大阪市此花区高見1-3-35	1名
39	西島小学校	大阪市此花区西島2-5-12	1名
40	春日出小学校	大阪市此花区春日出中1-13-23	1名
41	玉造小学校	大阪市中央区玉造2-3-43	1名
42	南大江小学校	大阪市中央区農人橋1-3-3	1名
43	中大江小学校	大阪市中央区糸屋町2-3-14	1名
44	高津小学校	大阪市中央区高津3-4-21	1名
45	南小学校	大阪市中央区東心斎橋1-14-29	1名
46	開平小学校	大阪市中央区今橋1-5-7	1名
47	中央小学校	大阪市中央区瓦屋町2-8-4	1名
48	西船場小学校	大阪市西区江戸堀1-21-28	1名
49	日吉小学校	大阪市西区南堀江4-9-19	1名
50	九条南小学校	大阪市西区九条南2-13-17	1名
51	九条東小学校	大阪市西区九条2-6-2	1名
52	九条北小学校	大阪市西区九条南4-7-38	1名
53	本田小学校	大阪市西区川口1-5-19	1名
54	堀江小学校	大阪市西区北堀江3-2-16	1名
55	明治小学校	大阪市西区阿波座2-3-35	1名
56	明治小学校(分校)	大阪市西区立売堀4-10-18	1名
57	市岡小学校	大阪市港区市岡3-2-24	1名
58	磯路小学校	大阪市港区磯路3-7-7	1名
59	三先小学校	大阪市港区三先2-6-32	1名

60	田中小学校	大阪市港区田中2-10-34	1名
61	八幡屋小学校	大阪市港区八幡屋3-3-5	1名
62	波除小学校	大阪市港区波除3-6-8	1名
63	築港小学校	大阪市港区築港1-10-38	1名
64	南市岡小学校	大阪市港区南市岡2-6-35	1名
65	港晴小学校	大阪市港区港晴1-3-12	1名
66	弁天小学校	大阪市港区弁天2-9-35	1名
67	池島小学校	大阪市港区池島2-5-47	1名
68	三軒家西小学校	大阪市大正区三軒家西1-20-26	1名
69	泉尾東小学校	大阪市大正区千島1-16-16	1名
70	中泉尾小学校	大阪市大正区泉尾3-23-34	1名
71	北恩加島小学校	大阪市大正区泉尾5-17-31	1名
72	南恩加島小学校	大阪市大正区南恩加島3-6-11	1名
73	鶴町小学校	大阪市大正区鶴町2-6-24	1名
74	泉尾北小学校	大阪市大正区泉尾2-21-24	1名
75	平尾小学校	大阪市大正区平尾2-21-28	1名
76	三軒家東小学校	大阪市大正区三軒家東2-12-59	1名
77	小林小学校	大阪市大正区小林東2-4-45	1名
78	真田山小学校	大阪市天王寺区玉造本町14-41	1名
79	味原小学校	大阪市天王寺区味原町8-19	1名
80	桃陽小学校	大阪市天王寺区堂ヶ芝1-2-23	1名
81	五条小学校	大阪市天王寺区小宮町9-28	1名
82	聖和小学校	大阪市天王寺区寺田町1-6-37	1名
83	大江小学校	大阪市天王寺区四天王寺1-9-18	1名
84	生魂小学校	大阪市天王寺区上汐4-1-25	1名
85	天王寺小学校	大阪市天王寺区大道1-4-49	1名
86	栄小学校	大阪市浪速区浪速東1-1-61	1名
87	難波元町小学校	大阪市浪速区元町1-5-30	1名
88	大国小学校	大阪市浪速区大国1-9-3	1名
89	浪速小学校	大阪市浪速区日本橋西1-7-6	1名
90	敷津小学校	大阪市浪速区敷津東3-9-32	1名
91	塩草立葉小学校	大阪市浪速区塩草1-4-31	1名
92	柏里小学校	大阪市西淀川区柏里2-13-33	1名
93	野里小学校	大阪市西淀川区野里2-21-13	1名
94	姫里小学校	大阪市西淀川区姫里2-8-24	1名
95	姫島小学校	大阪市西淀川区姫島1-10-4	1名
96	福小学校	大阪市西淀川区福町2-5-23	1名
97	大和田小学校	大阪市西淀川区大和田4-3-24	1名
98	川北小学校	大阪市西淀川区中島1-11-20	1名
99	佃小学校	大阪市西淀川区佃1-21-12	1名
100	香簍小学校	大阪市西淀川区御幣島6-5-25	1名
101	歌島小学校	大阪市西淀川区歌島2-5-18	1名
102	出来島小学校	大阪市西淀川区出来島2-2-24	1名
103	佃西小学校	大阪市西淀川区佃2-15-30	1名
104	御幣島小学校	大阪市西淀川区御幣島3-5-5	1名
105	神津小学校	大阪市淀川区十三元今里2-3-12	1名
106	田川小学校	大阪市淀川区田川2-9-37	1名
107	加島小学校	大阪市淀川区加島1-60-28	1名
108	三津屋小学校	大阪市淀川区三津屋中1-4-14	1名
109	新高小学校	大阪市淀川区新高1-15-53	1名
110	野中小学校	大阪市淀川区野中北1-11-26	1名
111	十三小学校	大阪市淀川区十三東4-3-6	1名
112	木川小学校	大阪市淀川区木川東3-7-32	1名
113	三国小学校	大阪市淀川区三国本町3-9-18	1名
114	北中島小学校	大阪市淀川区宮原5-3-4	1名
115	西中島小学校	大阪市淀川区西中島7-14-25	1名
116	塚本小学校	大阪市淀川区塚本3-5-6	1名
117	木川南小学校	大阪市淀川区木川東1-2-36	1名
118	東三国小学校	大阪市淀川区東三国6-3-24	1名
119	西三国小学校	大阪市淀川区西三国1-21-28	1名
120	新東三国小学校	大阪市淀川区東三国3-9-10	1名

121	宮原小学校	大阪市淀川区三国本町1-16-44	1名
122	東淡路小学校	大阪市東淀川区東淡路3-3-32	1名
123	西淡路小学校	大阪市東淀川区西淡路5-5-32	1名
124	菅原小学校	大阪市東淀川区菅原6-3-25	1名
125	新庄小学校	大阪市東淀川区上新庄2-20-5	1名
126	大隅東小学校	大阪市東淀川区瑞光5-8-19	1名
127	豊里小学校	大阪市東淀川区豊里5-14-60	1名
128	啓発小学校	大阪市東淀川区東中島4-8-38	1名
129	小松小学校	大阪市東淀川区小松3-18-15	1名
130	下新庄小学校	大阪市東淀川区下新庄5-2-9	1名
131	井高野小学校	大阪市東淀川区井高野1-28-17	1名
132	大桐小学校	大阪市東淀川区大桐4-1-15	1名
133	豊新小学校	大阪市東淀川区豊新4-17-26	1名
134	東井高野小学校	大阪市東淀川区井高野2-8-28	1名
135	大隅西小学校	大阪市東淀川区大隅2-3-18	1名
136	豊里南小学校	大阪市東淀川区豊里5-12-41	1名
137	大道南小学校	大阪市東淀川区大道南1-23-6	1名
138	東小橋小学校	大阪市東成区東小橋3-10-37	1名
139	大成小学校	大阪市東成区大今里西3-2-62	1名
140	中道小学校	大阪市東成区玉津1-7-39	1名
141	北中道小学校	大阪市東成区中道2-9-20	1名
142	中本小学校	大阪市東成区中本4-2-32	1名
143	東中本小学校	大阪市東成区東中本2-9-3	1名
144	今里小学校	大阪市東成区大今里1-35-29	1名
145	片江小学校	大阪市東成区大今里南2-13-2	1名
146	神路小学校	大阪市東成区大今里4-6-19	1名
147	深江小学校	大阪市東成区深江南1-4-6	1名
148	宝栄小学校	大阪市東成区神路1-15-48	1名
149	北鶴橋小学校	大阪市生野区鶴橋3-4-50	1名
150	御幸森小学校	大阪市生野区桃谷5-5-37	1名
151	鶴橋小学校	大阪市生野区桃谷2-20-32	1名
152	東桃谷小学校	大阪市生野区勝山北3-7-21	1名
153	勝山小学校	大阪市生野区勝山南1-3-5	1名
154	林寺小学校	大阪市生野区林寺2-14-3	1名
155	生野小学校	大阪市生野区舍利寺3-1-39	1名
156	中川小学校	大阪市生野区中川3-4-3	1名
157	東中川小学校	大阪市生野区新今里7-14-37	1名
158	小路小学校	大阪市生野区小路2-24-40	1名
159	東小路小学校	大阪市生野区小路東3-8-15	1名
160	田島小学校	大阪市生野区田島3-7-38	1名
161	舍利寺小学校	大阪市生野区勝山南4-15-25	1名
162	生野南小学校	大阪市生野区林寺6-6-7	1名
163	巽小学校	大阪市生野区巽中3-12-5	1名
164	北巽小学校	大阪市生野区巽北1-30-29	1名
165	西生野小学校	大阪市生野区生野西3-5-7	1名
166	巽南小学校	大阪市生野区巽南2-10-7	1名
167	巽東小学校	大阪市生野区巽東3-8-13	1名
168	清水小学校	大阪市旭区清水5-1-12	1名
169	古市小学校	大阪市旭区森小路2-10-35	1名
170	大宮小学校	大阪市旭区大宮4-9-16	1名
171	高殿小学校	大阪市旭区高殿6-9-10	1名
172	大宮西小学校	大阪市旭区中宮1-8-14	1名
173	生江小学校	大阪市旭区生江1-10-21	1名
174	城北小学校	大阪市旭区赤川3-13-47	1名
175	新森小路小学校	大阪市旭区新森6-3-13	1名
176	太子橋小学校	大阪市旭区太子橋1-12-15	1名
177	高殿南小学校	大阪市旭区高殿3-10-30	1名
178	榎並小学校	大阪市城東区野江4-1-28	1名
179	関目小学校	大阪市城東区関目6-5-5	1名
180	鯉江小学校	大阪市城東区今福西3-9-27	1名
181	今福小学校	大阪市城東区今福南2-1-53	1名

182	聖賢小学校	大阪市城東区新喜多2-4-35	1名
183	嶋野小学校	大阪市城東区嶋野西4-11-48	1名
184	中浜小学校	大阪市城東区中浜2-12-35	1名
185	城東小学校	大阪市城東区嶋野東3-16-41	1名
186	諏訪小学校	大阪市城東区永田2-15-5	1名
187	成育小学校	大阪市城東区成育1-5-19	1名
188	すみれ小学校	大阪市城東区古市2-6-38	1名
189	東中浜小学校	大阪市城東区東中浜5-4-5	1名
190	放出小学校	大阪市城東区放出西2-2-18	1名
191	関目東小学校	大阪市城東区関目4-12-15	1名
192	森之宮小学校	大阪市城東区森之宮1-6-64	1名
193	鯉江東小学校	大阪市城東区今福東1-3-26	1名
194	榎本小学校	大阪市鶴見区今津北1-5-35	1名
195	茨田南小学校	大阪市鶴見区諸口1-3-71	1名
196	茨田北小学校	大阪市鶴見区浜3-8-66	1名
197	鶴見小学校	大阪市鶴見区鶴見4-14-10	1名
198	今津小学校	大阪市鶴見区今津中4-1-48	1名
199	茨田東小学校	大阪市鶴見区茨田大宮3-7-61	1名
200	茨田西小学校	大阪市鶴見区横堤5-13-61	1名
201	横堤小学校	大阪市鶴見区横堤1-11-83	1名
202	みどり小学校	大阪市鶴見区緑2-4-45	1名
203	鶴見南小学校	大阪市鶴見区鶴見2-17-22	1名
204	茨田小学校	大阪市鶴見区安田2-1-8	1名
205	焼野小学校	大阪市鶴見区焼野1-3-44	1名
206	高松小学校	大阪市阿倍野区天王寺町北3-17-19	1名
207	常盤小学校	大阪市阿倍野区松崎町3-11-12	1名
208	常盤小学校分校	大阪市阿倍野区松崎町3-2-9	1名
209	金塚小学校	大阪市阿倍野区旭町3-4-46	1名
210	丸山小学校	大阪市阿倍野区丸山通1-4-43	1名
211	晴明丘小学校	大阪市阿倍野区晴明通10-34	1名
212	阿倍野小学校	大阪市阿倍野区阪南町2-17-21	1名
213	阪南小学校	大阪市阿倍野区阪南町5-7-40	1名
214	長池小学校	大阪市阿倍野区長池町20-26	1名
215	苗代小学校	大阪市阿倍野区阪南町1-26-30	1名
216	晴明丘南小学校	大阪市阿倍野区帝塚山1-23-8	1名
217	粉浜小学校	大阪市住之江区粉浜2-6-6	1名
218	安立小学校	大阪市住之江区住之江1-4-29	1名
219	敷津浦小学校	大阪市住之江区北島2-9-22	1名
220	加賀屋小学校	大阪市住之江区北加賀屋2-5-26	1名
221	住吉川小学校	大阪市住之江区西加賀屋4-1-4	1名
222	北粉浜小学校	大阪市住之江区粉浜1-5-48	1名
223	住之江小学校	大阪市住之江区御崎4-6-43	1名
224	平林小学校	大阪市住之江区平林南2-6-48	1名
225	加賀屋東小学校	大阪市住之江区東加賀屋1-6-25	1名
226	新北島小学校	大阪市住之江区新北島6-2-56	1名
227	南港光小学校	大阪市住之江区南港中4-4-22	1名
228	南港桜小学校	大阪市住之江区南港中5-2-48	1名
229	南港みなみ小学校	大阪市住之江区南港中3-5-14	1名
230	清江小学校	大阪市住之江区御崎5-7-18	1名
231	東粉浜小学校	大阪市住吉区東粉浜2-3-26	1名
232	住吉小学校	大阪市住吉区帝塚山西4-1-35	1名
233	長居小学校	大阪市住吉区長居東3-3-40	1名
234	依羅小学校	大阪市住吉区我孫子4-11-48	1名
235	墨江小学校	大阪市住吉区墨江2-3-46	1名
236	遠里小野小学校	大阪市住吉区遠里小野6-6-27	1名
237	清水丘小学校	大阪市住吉区清水丘2-9-41	1名
238	南住吉小学校	大阪市住吉区南住吉3-5-1	1名
239	大領小学校	大阪市住吉区大領3-3-5	1名
240	苅田小学校	大阪市住吉区苅田3-5-34	1名
241	山之内小学校	大阪市住吉区山之内2-17-39	1名
242	苅田南小学校	大阪市住吉区苅田10-1-35	1名

243	苅田北小学校	大阪市住吉区苅田1-11-39	1名
244	大空小学校	大阪市住吉区我孫子西1-6-12	1名
245	桑津小学校	大阪市東住吉区桑津5-13-13	1名
246	北田辺小学校	大阪市東住吉区北田辺3-11-14	1名
247	田辺小学校	大阪市東住吉区田辺2-3-34	1名
248	東田辺小学校	大阪市東住吉区東田辺2-14-6	1名
249	南田辺小学校	大阪市東住吉区南田辺4-3-4	1名
250	南百済小学校	大阪市東住吉区湯里1-15-40	1名
251	育和小学校	大阪市東住吉区杭全4-10-12	1名
252	鷹合小学校	大阪市東住吉区鷹合3-12-38	1名
253	今川小学校	大阪市東住吉区今川4-24-4	1名
254	矢田小学校	大阪市東住吉区矢田3-4-27	1名
255	矢田東小学校	大阪市東住吉区住道矢田2-7-43	1名
256	矢田西小学校	大阪市東住吉区公園南矢田2-15-43	1名
257	矢田北小学校	大阪市東住吉区照ヶ丘矢田2-1-55	1名
258	湯里小学校	大阪市東住吉区湯里6-8-3	1名
259	長谷川小学校	柏原市円明町3-15	1名
260	喜連小学校	大阪市平野区喜連7-6-4	1名
261	平野西小学校	大阪市平野区背戸口4-1-31	1名
262	平野小学校	大阪市平野区平野宮町1-9-29	1名
263	長吉小学校	大阪市平野区長吉長原2-6-55	1名
264	瓜破小学校	大阪市平野区瓜破5-3-11	1名
265	加美小学校	大阪市平野区加美正覚寺3-13-35	1名
266	加美南部小学校	大阪市平野区加美南1-9-17	1名
267	平野南小学校	大阪市平野区平野南2-3-8	1名
268	長吉東小学校	大阪市平野区長吉出戸8-8-41	1名
269	喜連西小学校	大阪市平野区喜連西3-17-61	1名
270	長吉南小学校	大阪市平野区長吉六反3-2-17	1名
271	瓜破北小学校	大阪市平野区瓜破1-8-33	1名
272	長原小学校	大阪市平野区長吉長原東3-10-9	1名
273	喜連東小学校	大阪市平野区喜連東2-2-17	1名
274	瓜破東小学校	大阪市平野区瓜破東2-5-78	1名
275	加美北小学校	大阪市平野区加美北7-4-10	1名
276	長吉出戸小学校	大阪市平野区長吉出戸3-1-43	1名
277	瓜破西小学校	大阪市平野区瓜破西2-1-43	1名
278	喜連北小学校	大阪市平野区喜連1-7-4	1名
279	加美東小学校	大阪市平野区加美東5-9-25	1名
280	川辺小学校	大阪市平野区長吉川辺1-4-9	1名
281	新平野西小学校	大阪市平野区背戸口1-5-22	1名
282	天下茶屋小学校	大阪市西成区聖天下1-11-35	1名
283	岸里小学校	大阪市西成区千本中1-8-22	1名
284	玉出小学校	大阪市西成区玉出中2-13-48	1名
285	千本小学校	大阪市西成区千本中2-8-8	1名
286	橘小学校	大阪市西成区橘2-1-29	1名
287	梅南津守小学校	大阪市西成区梅南3-2-25	1名
288	松之宮小学校	大阪市西成区旭3-5-39	1名
289	長橋小学校	大阪市西成区長橋2-3-21	1名
290	北津守小学校	大阪市西成区北津守3-3-40	1名
291	南津守小学校	大阪市西成区南津守6-1-14	1名
292	新今宮小学校	大阪市西成区花園北1-8-32	1名

大阪市立中学校一覧

No.	学校名	所在地	受け入れ可能人数
1	天満中学校	大阪市北区神山町12-9	2名
2	北稜中学校	大阪市北区天満橋1-1-58	2名
3	大淀中学校	大阪市北区大淀中2-1-11	2名
4	豊崎中学校	大阪市北区本庄東3-4-8	2名
5	新豊崎中学校	大阪市北区長柄東2-2-30	2名
6	弘済中学校	吹田市古江台6-2-2	2名
7	弘済中学校分校	高槻市奈佐原956	2名
8	高倉中学校	大阪市都島区御幸町1-1-10	2名
9	桜宮中学校	大阪市都島区東野田町5-16-10	2名
10	都島中学校	大阪市都島区中野町3-9-33	2名
11	淀川中学校	大阪市都島区毛馬町3-5-12	2名
12	友渕中学校	大阪市都島区友渕町1-5-151	2名
13	八阪中学校	大阪市福島区鷺洲6-1-13	2名
14	下福島中学校	大阪市福島区玉川1-4-11	2名
15	野田中学校	大阪市福島区吉野5-9-4	2名
16	春日出中学校	大阪市此花区春日出南1-2-8	2名
17	梅香中学校	大阪市此花区春日出北3-12-24	2名
18	此花中学校	大阪市此花区高見2-14-31	2名
19	咲くやこの花中学校	大阪市此花区西九条6-1-44	2名
20	東中学校	大阪市中央区大手前4-1-5	2名
21	南中学校	大阪市中央区島之内1-10-23	2名
22	上町中学校	大阪市中央区上本町西3-2-30	2名
23	西中学校	大阪市西区千代崎3-1-43	2名
24	花乃井中学校	大阪市西区江戸堀2-8-29	2名
25	堀江中学校	大阪市西区南堀江3-5-7	2名
26	市岡中学校	大阪市港区磯路1-5-21	2名
27	港中学校	大阪市港区池島1-5-35	2名
28	港南中学校	大阪市港区三先1-5-28	2名
29	市岡東中学校	大阪市港区市岡元町3-2-18	2名
30	築港中学校	大阪市港区築港1-2-41	2名
31	大正東中学校	大阪市大正区三軒家東4-4-30	2名
32	大正中央中学校	大阪市大正区小林東3-23-5	2名
33	大正西中学校	大阪市大正区南恩加島6-14-37	2名
34	大正北中学校	大阪市大正区北村3-1-1	2名
35	天王寺中学校	大阪市天王寺区北河堀町6-20	2名
36	夕陽丘中学校	大阪市天王寺区小宮町6-28	2名
37	高津中学校	大阪市天王寺区城南寺町1-31	2名
38	難波中学校	大阪市浪速区塩草1-1-59	2名
39	日本橋中学校	大阪市浪速区日本橋西1-7-6	2名
40	木津中学校	大阪市浪速区戎本町1-3-46	2名
41	淀中学校	大阪市西淀川区大和田6-13-6	2名
42	西淀中学校	大阪市西淀川区姫島6-10-5	2名
43	歌島中学校	大阪市西淀川区歌島2-11-9	2名
44	佃中学校	大阪市西淀川区佃2-15-93	2名
45	十三中学校	大阪市淀川区十三東5-1-27	2名
46	新北野中学校	大阪市淀川区新北野2-13-37	2名
47	三国中学校	大阪市淀川区西三国2-5-24	2名
48	美津島中学校	大阪市淀川区加島1-54-41	2名
49	東三国中学校	大阪市淀川区東三国6-3-68	2名
50	宮原中学校	大阪市淀川区西宮原3-3-2	2名
51	淡路中学校	大阪市東淀川区西淡路4-25-53	2名
52	柴島中学校	大阪市東淀川区柴島2-8-36	2名
53	瑞光中学校	大阪市東淀川区瑞光4-9-37	2名
54	中島中学校	大阪市東淀川区東中島4-8-38	2名
55	東淀中学校	大阪市東淀川区豊里6-25-19	2名
56	井高野中学校	大阪市東淀川区井高野2-8-13	2名
57	新東淀中学校	大阪市東淀川区豊里1-10-32	2名

58	大桐中学校	大阪市東淀川区大桐4-5-8	2名
59	東陽中学校	大阪市東成区深江北2-5-7	2名
60	本庄中学校	大阪市東成区東中本3-14-2	2名
61	玉津中学校	大阪市東成区玉津1-12-36	2名
62	相生中学校	大阪市東成区神路2-8-16	2名
63	大池中学校	大阪市生野区中川6-3-6	2名
64	桃谷中学校	大阪市生野区勝山北3-13-44	2名
65	生野中学校	大阪市生野区生野西3-5-40	2名
66	東生野中学校	大阪市生野区新今里7-9-25	2名
67	田島中学校	大阪市生野区田島5-23-7	2名
68	巽中学校	大阪市生野区巽中3-17-20	2名
69	新生野中学校	大阪市生野区巽東3-3-12	2名
70	新巽中学校	大阪市生野区巽南4-2-53	2名
71	旭陽中学校	大阪市旭区高殿5-9-31	2名
72	大宮中学校	大阪市旭区中宮4-7-11	2名
73	旭東中学校	大阪市旭区新森6-7-25	2名
74	今市中学校	大阪市旭区大宮5-13-40	2名
75	放出中学校	大阪市城東区放出西3-12-10	2名
76	蒲生中学校	大阪市城東区中央3-9-24	2名
77	城陽中学校	大阪市城東区嶋野西3-3-64	2名
78	董中学校	大阪市城東区古市1-18-4	2名
79	城東中学校	大阪市城東区永田3-3-58	2名
80	鯉江中学校	大阪市城東区今福西4-7-20	2名
81	茨田中学校	大阪市鶴見区諸口3-4-44	2名
82	緑中学校	大阪市鶴見区鶴見6-6-11	2名
83	茨田北中学校	大阪市鶴見区茨田大宮1-1-31	2名
84	今津中学校	大阪市鶴見区今津中1-3-55	2名
85	横堤中学校	大阪市鶴見区横堤1-11-27	2名
86	昭和中学校	大阪市阿倍野区桃ヶ池町2-3-17	2名
87	文の里中学校	大阪市阿倍野区美章園1-5-52	2名
88	阪南中学校	大阪市阿倍野区北畠1-16-24	2名
89	松虫中学校	大阪市阿倍野区松虫通3-4-45	2名
90	阿倍野中学校	大阪市阿倍野区昭和町3-2-4	2名
91	住吉第一中学校	大阪市住之江区粉浜西1-5-11	2名
92	加賀屋中学校	大阪市住之江区西加賀屋2-9-20	2名
93	住之江中学校	大阪市住之江区御崎8-1-6	2名
94	新北島中学校	大阪市住之江区新北島8-2-46	2名
95	南港北中学校	大阪市住之江区南港中4-3-39	2名
96	南港南中学校	大阪市住之江区南港中3-5-14	2名
97	真住中学校	大阪市住之江区御崎2-2-32	2名
98	水都国際中学校	大阪市住之江区南港中3-7-13	2名
99	三稜中学校	大阪市住吉区千駄1-5-22	2名
100	我孫子中学校	大阪市住吉区我孫子東1-4-32	2名
101	住吉中学校	大阪市住吉区帝塚山西3-5-6	2名
102	大和川中学校	大阪市住吉区遠里小野2-11-4	2名
103	東我孫子中学校	大阪市住吉区苅田1-16-2	2名
104	墨江丘中学校	大阪市住吉区墨江4-15-34	2名
105	大領中学校	大阪市住吉区大領4-3-25	2名
106	我孫子南中学校	大阪市住吉区浅香1-8-55	2名
107	田辺中学校	大阪市東住吉区南田辺4-7-24	2名
108	東住吉中学校	大阪市東住吉区桑津5-17-25	2名
109	中野中学校	大阪市東住吉区中野4-4-25	2名
110	矢田中学校	大阪市東住吉区住道矢田9-7-55	2名
111	白鷺中学校	大阪市東住吉区今川1-2-21	2名
112	矢田南中学校	大阪市東住吉区矢田3-4-27	2名
113	矢田西中学校	大阪市東住吉区公園南矢田2-12-47	2名
114	長谷川中学校	柏原市円明町3-15	2名
115	摂陽中学校	大阪市平野区平野西3-4-7	2名
116	平野中学校	大阪市平野区背戸口1-16-26	2名

117	長吉中学校	大阪市平野区長吉長原東1-6-15	2名
118	瓜破中学校	大阪市平野区瓜破2-5-31	2名
119	加美中学校	大阪市平野区加美正覚寺3-13-46	2名
120	長吉西中学校	大阪市平野区長吉長原西3-8-21	2名
121	喜連中学校	大阪市平野区喜連西6-2-11	2名
122	長吉六反中学校	大阪市平野区長吉六反4-9-61	2名
123	瓜破西中学校	大阪市平野区瓜破西2-12-22	2名
124	加美南中学校	大阪市平野区加美南1-10-15	2名
125	平野北中学校	大阪市平野区平野宮町1-8-55	2名
126	天下茶屋中学校	大阪市西成区橘1-8-2	2名
127	今宮中学校	大阪市西成区花園北1-8-32	2名
128	成南中学校	大阪市西成区千本中1-17-10	2名
129	鶴見橋中学校	大阪市西成区長橋3-9-23	2名
130	玉出中学校	大阪市西成区玉出西1-15-37	2名
131	梅南中学校	大阪市西成区梅南3-3-17	2名

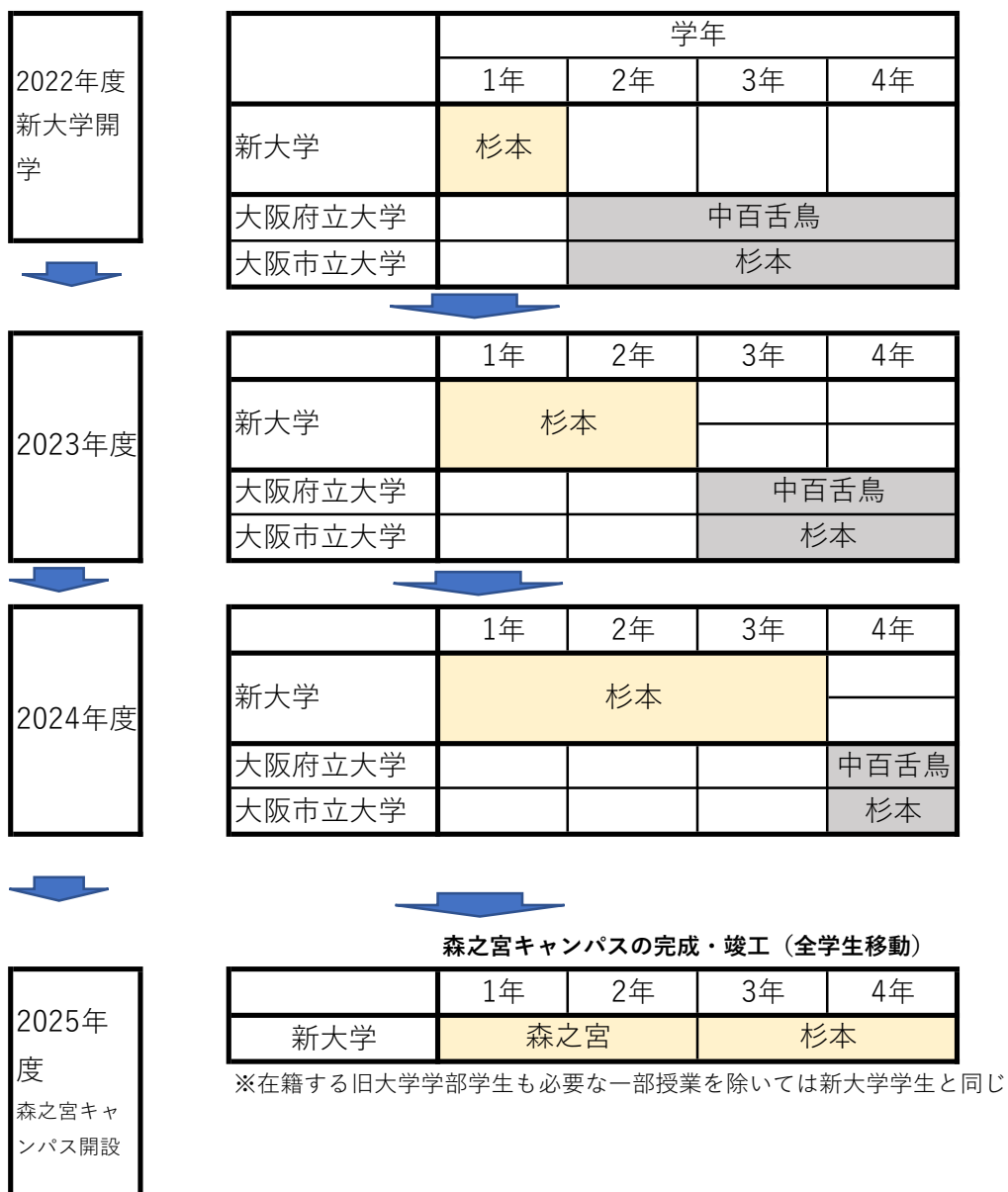
大阪市立高校一覧

No.	学校名	所在地	受け入れ可能人数
1	大阪市立桜宮高等学校	大阪市都島区毛馬町5-22-28	2名
2	大阪市立東高等学校	大阪市都島区東野田町4-15-14	2名
3	大阪市立南高等学校	大阪市中央区谷町6-17-32	2名
4	大阪市立西高等学校	大阪市西区北堀江4-7-1	2名
5	大阪市立汎愛高等学校	大阪市鶴見区今津中2-1-52	2名
6	大阪市立高等学校	枚方市北中振2-8-1	2名
7	大阪市立淀商業高等学校	大阪市西淀川区野里3-3-15	2名
8	大阪市立鶴見商業高等学校	大阪市鶴見区緑2-10-9	2名
9	大阪市立住吉商業高等学校	大阪市住之江区御崎7-12-55	2名
10	大阪市立大阪ビジネスフロンティア高等学校	大阪市天王寺区烏ヶ辻2-9-26	2名
11	大阪市立水都国際高等学校	大阪市住之江区南港中3-7-13	2名
12	大阪市立都島工業高等学校	大阪市都島区善源寺町1-5-64	2名
13	大阪市立泉尾工業高等学校	大阪市大正区泉尾5-16-7	2名
14	大阪市立東淀工業高等学校	大阪市淀川区加島1-52-81	2名
15	大阪市立生野工業高等学校	大阪市生野区生野東2-3-66	2名
16	大阪市立工芸高等学校	大阪市阿倍野区文の里1-7-2	2名
17	大阪市立扇町総合高等学校	大阪市北区松ヶ枝町1-38	2名
18	大阪市立咲くやこの花高等学校	大阪市此花区西九条6-1-44	2名
19	大阪市立中央高等学校	大阪市中央区釣鐘町1-1-5	2名

商学部キャンパスの遷移

新大学 新キャンパス整備に伴う校地（教育実施場所）遷移について

学部



商学部 商学科 カリキュラムマップ

【設置の趣旨・必要性】

○大阪市立大学商学部は1880(明治13)年に商都大阪に設立された大阪商業講習 所や、1928(昭和3)年創立の前身旧制大阪商科大学(大阪商大)の正統的な伝 統を引き継ぎながら、経済界(実業界)のみならず、経済界、学界、地域で活躍する有為な人材を数多く輩出してきた。

○大阪府立大学経済学部は1954(昭和29)年に大阪の産業振興を担う人材の育成 を使命として設立され、経済、政治、教育、文化の分野で貢献する人材を輩出してきた。

○新たに誕生する大阪公立大学商学部は、「商学科」と「公共経営学科」の2学 科体制を維持・継続し、経済分野や地域で活躍・貢献する人材を育成する。

【養成する人材像】

○経営学・商学・会計学の学問的知識を身につけ、倫理観と責任感を持ってそれらを活かすことのできる人材を養成する。

○企業のみならず、公的機関(自治体)、NPO/NGOなどのマネジメントの分野で活躍できる人材を養成する。

○課題発見能力と課題解決能力を身に付けた個性と社会性ある人材を養成する。

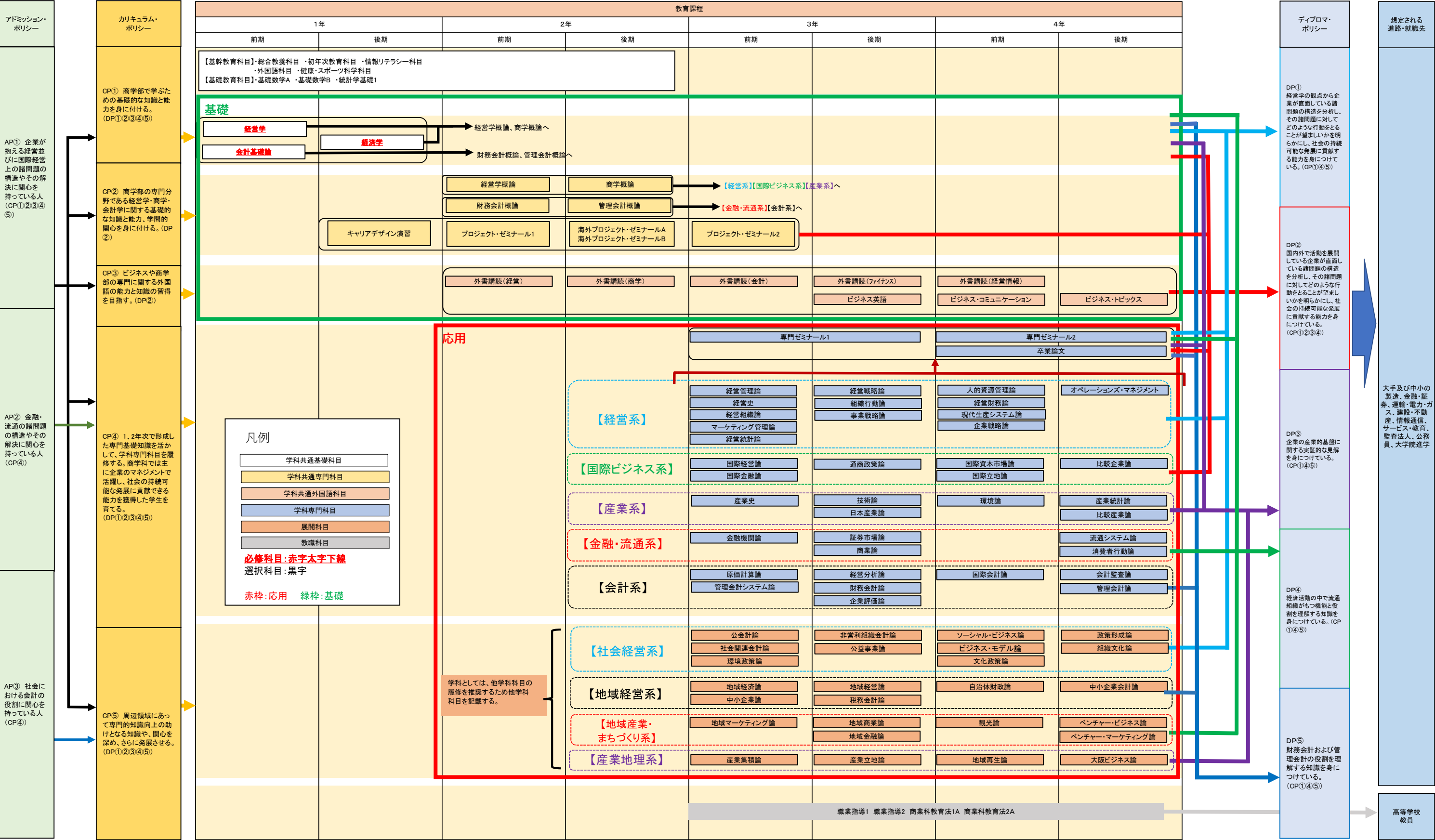
【経営系】商学科関連(とくに経営系)の学問的知識を身に付け、おもに企業が直面している諸問題の構造を分析し、その諸問題に対してどのような行動をとることが望ましいかを明らかにし、社会の持続可能な発展に貢献する人材を育成する。

【国際ビジネス系】商学科関連(とくに国際ビジネス系)の学問的知識を身に付け、おもに国内外で活動を展開している企業が直面している諸問題の構造を分析し、その諸問題に対してどのような行動をとることが望ましいかを明らかにし、社会の持続可能な発展に貢献する人材を育成する。

【産業系】商学科関連(とくに産業系)の学問的知識を身に付け、おもに企業の経営の立地や産業的基盤に関する実証的な見解を有し、企業が直面している諸問題の構造を分析し、その諸問題に対してどのような行動をとることが望ましいかを明らかにし、社会の持続可能な発展に貢献する人材を育成する。

【金融・流通系】商学科関連(とくに金融・流通系)の学問的知識を身に付け、直接金融および間接金融の役割を理解し、また経済活動の中で流通組織がもつ機能と役割を理解して、企業が直面している諸問題の構造を分析し、その諸問題に対してどのような行動をとることが望ましいかを明らかにし、社会の持続可能な発展に貢献する人材を育成する。

【会計系】商学科関連(とくに会計系)の学問的知識を身に付け、財務会計および管理会計の役割を理解し、企業が直面している諸問題の構造を分析し、その諸問題に対してどのような行動をとることが望ましいかを明らかにし、社会の持続可能な発展に貢献する人材を育成する。



商学部 公共経営学科 カリキュラムマップ

【設置の趣旨・必要性】

○大阪市立大学商学部は1880(明治13)年に商都大阪に設立された大阪商業講習所や、1928(昭和3)年創立の前身旧制大阪商科大学(大阪商大)の正統的な伝統を引き継ぎながら、経済界(実業界)のみならず、経済界、学界、地域で活躍する有為な人材を数多く輩出してきた。

○2018(平成30)年4月に新たに「公共経営学科」を設置し、公共・非営利分野で活躍する人材の育成が求められる社会的要請に応えるために、公的機関や非営利組織、地域企業(中小企業)、CSR(企業の社会的責任)等について重点的に学ぶ機会を拡大した。

○大阪府立大学経済学部は1954(昭和29)年に大阪の産業振興を担う人材の育成を使命として設立され、経済、政治、教育、文化の分野で貢献する人材を輩出してきた。

○新たに誕生する大阪公立大学商学部は、「商学科」と「公共経営学科」の2学科体制を維持・継続し、経済分野や地域で活躍・貢献する人材を育成する。

【養成する人材像】

○経営学・商学・会計学の学問的知識を身につけ、倫理観と責任感を持ってそれらを活かすことのできる人材を養成する。

○企業のみならず、公的機関(自治体)、NPO/NGOなどのマネジメントの分野で活躍できる人材を養成する。

○課題発見能力と課題解決能力を身に付けた個性と社会性あふれる人材を養成する。

【社会経営系】経済の地域性や企業の社会性(とくに社会経営系の分野)に関心をもち、企業の社会的責任や環境・社会政策のあり方を理解し、企業のみならず、地域企業(中小企業)、公的機関、地方自治体、NPO/NGOなどのマネジメントで活躍できる人材を育成する。

【地域経営系】経済の地域性や企業の社会性(とくに地域経営系の分野)に関心をもち、地域における組織の協働や地域資源の活用を通じた地域の内発的な発展を理解し、企業のみならず、地域企業(中小企業)、公的機関、地方自治体、NPO/NGOなどのマネジメントで活躍できる人材を育成する。

【地域産業・まちづくり系】商学科関連(とくに産業系)の学問的知識を身に付け、おもに企業の経営の立地や産業的基盤に関する実証的な見解を有し、企業が直面している諸問題の構造を分析し、その諸問題に対してどのような行動をとることが望ましいかを明らかにし、社会の持続可能な発展に貢献する人材を育成する。

【産業地理系】経済の地域性や企業の社会性(とくに産業地理系の分野)に関心をもち、産業集積などの地理的な側面を分析し、企業のみならず、地域企業(中小企業)、公的機関、地方自治体、NPO/NGOなどのマネジメントで活躍できる人材を育成する。

